

○立命館大学法学部学部則

2010年3月19日

規程第835号

(趣旨)

第1条 この学部則は、立命館大学学則（以下「学則」という。）第45条にもとづき、法学部の授業科目、卒業に必要な単位数、単位認定その他の教育課程に関する事項について定める。

(英文表記)

第2条 法学部の英文表記はCollege of Lawとし、法学部と法学研究科を併せた総称をFaculty of Lawとする。

(教育研究上の目的)

第3条 法学部は、法学および政治学の教育研究を通じて、幅広い教養と確かな専門知識にもとづき法および政治に関わる社会現象を多面的に把握し、社会の様々な分野で平和と民主主義の実現に貢献できる人間を育成することを目的とする。

第4条 削除

(教育課程の編成)

第5条 法学部の授業科目は、外国語科目、教養科目および専門科目に区分し、これを各年次に配当して編成する。

2 前項の専門科目は、学部基礎科目、法政展開プログラム科目、特修専門科目、学部共通科目および全学副専攻科目に区分する。

3 前項の法政展開プログラム科目は、国際関係法プログラム科目、ビジネス・企業法プログラム科目、生活・環境法プログラム科目、刑事・人権法プログラム科目および政治・市民社会プログラム科目に区分する。

4 第2項の特修専門科目は、司法特修独自科目、司法特修推奨科目、公務行政特修独自科目および公務行政特修推奨科目に区分する。

5 法科大学院の教育と司法試験等との連携等に関する法律第6条の規定にもとづく法曹養成連携協定を締結した法科大学院との一貫した法曹教育を達成するために、法曹進路プログラムを設ける。

6 教育職員免許状の所要資格を取得しようとする者のために、教職課程の授業科目を設ける。

(Study in Kansai Program受入学生の履修)

第5条の2 Study in Kansai Programにより受け入れた短期留学生および科目等履修生（以下「SKP生」という。）のために、日本語科目を設ける。

（授業科目）

第6条 法学部の授業科目の科目名、単位数、授業方法、必修・選択・自由の別および配当年次は、次に掲げる科目の区分に応じ、当該各号に定める別表のとおりとする。

(1) 外国語科目 別表1

(2) 教養科目 別表2

(3) 専門科目 次のイからワまでに掲げる科目の区分に応じ、当該イからワまでに定める別表

イ 学部基礎科目 別表3

ロ 国際関係法プログラム科目 別表4-1

ハ ビジネス・企業法プログラム科目 別表4-2

ニ 生活・環境法プログラム科目 別表4-3

ホ 刑事・人権法プログラム科目 別表4-4

へ 政治・市民社会プログラム科目 別表4-5

ト 司法特修独自科目 別表5-1

チ 司法特修推奨科目 別表5-2

リ 法曹進路プログラム科目 別表5-3

ヌ 公務行政特修独自科目 別表5-4

ル 公務行政特修推奨科目 別表5-5

ヲ 学部共通科目 別表6

ワ 全学副専攻科目 別表7

2 前項の規定にかかわらず、卒業研究は、法学部教授会（以下「教授会」という。）が承認するときは、配当年次以外の年次に履修することができる。

3 教職課程の授業科目の科目名、単位数、授業方法、修得方法および配当年次は、別表8のとおりとする。

4 第1項に定める授業科目のうち、多様なメディアを高度に利用して行う遠隔授業科目は、別表9のとおりとする。

5 SKP生を対象とした日本語科目は、別表10のとおりとする。

（卒業に必要な単位数）

第7条 法学部の学生は、卒業するためには、外国語科目、教養科目および専門科目につき、

次条から第7条の4までに定めるところに従い、それぞれ所定の単位数を修得し、かつ、合計124単位以上を修得しなければならない。この場合において、自由科目の修得単位は、卒業に必要な単位数に算入することができない。

2 前項前段の場合において、別表に必修・選択・自由の別を必修とする授業科目があるときは、その単位を修得しなければならない。

(外国語科目の単位の修得)

第7条の2 法学部の学生は、外国語科目については、次の各号に定める授業科目の中から、当該各号に定める単位数を修得しなければならない。

(1) 別表1(1)に定める英語科目のうち次表の授業科目 6単位以上

外国語科目	英語Ⅰ
	英語Ⅱ
	英語Ⅲ
	英語Ⅳ
	英語
	外国留学科目(外国語(英語))

(2) 別表1(2)に定める初修外国語科目のうち、いずれか一つの初修外国語(ドイツ語、フランス語、中国語、スペイン語または朝鮮語をいう。以下同じ。)に関する次表の授業科目(表中「〇〇語」とあるのは、特定の初修外国語を表す。以下同じ。) 6単位以上

外国語科目	〇〇語・表現Ⅰ
	〇〇語・表現Ⅱ
	〇〇語・基礎
	〇〇語・展開
	基本〇〇語(表現)Ⅰ
	基本〇〇語(表現)Ⅱ
	基本〇〇語(文化)Ⅰ
	基本〇〇語(文化)Ⅱ
	基本〇〇語(社会)Ⅰ
	基本〇〇語(社会)Ⅱ
	基本〇〇語(生活)Ⅰ

	基本〇〇語（生活）Ⅱ
	外国留学科目（初修外国語）

2 前項第2号の規定にかかわらず、初修外国語既修者対応プログラムを履修する者は、別表1(2)に定める初修外国語科目のうち、いずれか一つの初修外国語に関する次表の授業科目の中から、6単位以上を修得しなければならない。

外国語科目	〇〇語中級コミュニケーションⅠ
	〇〇語中級コミュニケーションⅡ
	〇〇語中級表現読解Ⅰ
	〇〇語中級表現読解Ⅱ
	〇〇語中級表現読解Ⅲ
	〇〇語中級表現読解Ⅳ
	〇〇語中級表現読解Ⅴ
	外国留学科目（初修外国語）

3 前項の初修外国語既修者対応プログラムの履修は、法学部長（以下「学部長」という。）が認めるときは、辞退することができる。この場合において、初修外国語既修者対応プログラムの履修を辞退した者は、第1項第2号に定めるところに従い、所定の単位数を修得しなければならない。

4 第1項第2号の規定にかかわらず、留学生を対象として特別に実施する入学試験により入学した学生は、別表1(3)に定める日本語科目の中から、6単位以上を修得しなければならない。

（教養科目の単位の修得）

第7条の3 法学部の学生は、教養科目については、18単位以上を修得しなければならない。

（専門科目の単位の修得）

第7条の4 第8条の2第1項の規定により法政展開に所属する学生は、専門科目については、次の各号に掲げる科目の区分に応じ、当該各号に定める単位数を修得し、かつ、合計78単位以上を修得しなければならない。

(1) 学部基礎科目（刑法総論（法曹）を除く。） 14単位以上

(2) 第8条の2第2項の規定により選択したプログラムの法政展開プログラム科目 30単位以上

2 第8条の2第1項の規定により司法特修に所属する学生は、専門科目については、次の

各号に掲げる科目の区分に応じ、当該各号に定める単位数を修得し、かつ、合計78単位以上を修得しなければならない。

- (1) 学部基礎科目（刑法Ⅰ（総論）を除く。） 14単位以上
- (2) 司法特修独自科目 30単位以上

3 第8条の2第1項の規定により公務行政特修に所属する学生は、専門科目については、次の各号に掲げる科目の区分に応じ、当該各号に定める単位数を修得し、かつ、合計78単位以上を修得しなければならない。

- (1) 学部基礎科目（刑法総論（法曹）を除く。） 14単位以上
- (2) 公務行政特修独自科目 18単位以上

（全学副専攻科目の修得単位の取扱い）

第7条の5 別表7に定める全学副専攻科目の修得単位は、16単位以上を修得した場合に限り、20単位を限度として卒業に必要な単位数に算入する。

2 前項の規定にかかわらず、第7条の2第2項の初修外国語既修者対応プログラムを履修する者においては、いずれか一つの初修外国語に関する全学副専攻特別履修科目（別表7に定める授業科目のうち科目名の末尾に「（既修者）」とあるものをいう。）につき、8単位を限度として卒業に必要な単位数に算入する。

（他学部受講科目等の修得単位の取扱い）

第7条の6 他学部受講科目および次表の授業科目の修得単位は、合わせて10単位を限度として専門科目の修得単位とみなし、卒業に必要な単位数に算入する。

教職課程の授業科目	日本史Ⅰ
	日本史Ⅱ
	外国史Ⅰ
	外国史Ⅱ
	地誌学
	人文地理学
	自然地理学
	地理学
	哲学
	倫理学
	（教）中等社会系授業発展演習
	（教）教育制度論

	(教) 児童・生徒理解の心理学
	(教) 道徳授業発展演習
	(教) 教育相談の実際
	(教) 学校インターンシップⅠ
	(教) 学校インターンシップⅡ
	(教) 学校インターンシップⅢ
	(教) 国際理解教育論
	(教) 学校文化論
	(教) 人間と差別の教育論
	(教) 学級担任論

## 第8条 削除

(履修方法)

第8条の2 法学部の学生は、2年次以降において、次の各号に定めるコースのいずれか一つに所属する。

- (1) 法政展開
- (2) 司法特修
- (3) 公務行政特修

2 前項の規定により法政展開に所属する学生は、次の各号に定めるプログラムのいずれか一つを選択し、当該各号に定める法政展開プログラム科目を履修する。

- (1) 国際関係法プログラム 国際関係法プログラム科目
- (2) ビジネス・企業法プログラム ビジネス・企業法プログラム科目
- (3) 生活・環境法プログラム 生活・環境法プログラム科目
- (4) 刑事・人権法プログラム 刑事・人権法プログラム科目
- (5) 政治・市民社会プログラム 政治・市民社会プログラム科目

3 第1項の規定により司法特修に所属する学生は、次の各号に定める特修専門科目を履修する。

- (1) 司法特修独自科目
- (2) 司法特修推奨科目

4 第1項の規定により公務行政特修に所属する学生は、次の各号に定める特修専門科目を履修する。

- (1) 公務行政特修独自科目

(2) 公務行政特修推奨科目

(法曹進路プログラムの履修)

第8条の3 前条第1項の規定により司法特修に所属する学生は、第5条第5項の法曹進路プログラムを履修することができる。

2 法曹進路プログラムへの登録の申請は、1年次秋学期から4年次春学期までの各学期に行うことができる。

3 前項の法曹進路プログラムへの登録は、辞退することができる。

4 法曹進路プログラムの履修者(法曹進路プログラムへの登録が認められ、これを履修する者をいう。)は、次に掲げる要件のいずれにも該当する場合には、卒業時において法曹進路プログラムを修了する。

(1) 別表5-3(1)に定める法曹進路プログラム必修科目につき、54単位を修得していること。

(2) 別表5-3(2)に定める法曹進路プログラム選択必修科目につき、2単位以上を修得していること。

(3) 単位を修得した法曹進路プログラム科目の累積のグレード・ポイント・アベレージ(以下「GPA」という。)が3.0以上であること。

(登録必須科目)

第8条の4 法学部の学生は、次表の授業科目を履修しなければならない。ただし、当該授業科目が配当される年次の開講学期において法学部に在学していない学生は、この限りでない。

専門科目	基礎演習Ⅰ
	基礎演習Ⅱ
	法学入門
	政治学入門
	社会に生きる法
	専門演習Ⅰ
	専門演習Ⅱ
	卒業研究

2 第8条の2第1項の規定により公務行政特修に所属する学生は、次表の授業科目を履修しなければならない。ただし、当該授業科目が配当される年次の開講学期において公務行政特修に所属しておらず、または法学部に在学していない学生は、この限りでない。

専門科目	公務行政入門演習
------	----------

第9条 削除

(履修科目の登録の上限)

第10条 1学期に履修科目として登録することのできる単位数の上限は、次の各号に掲げる学期の区分に応じ、当該各号に定める単位数とする。

- (1) 1年次春学期 19単位
- (2) 1年次秋学期 21単位
- (3) 2年次春学期 21単位
- (4) 2年次秋学期 21単位
- (5) 3年次春学期 20単位
- (6) 3年次秋学期 20単位
- (7) 4年次春学期 24単位
- (8) 4年次秋学期 24単位
- (9) 修業年限を超える年次の各学期 24単位

2 前項の規定にかかわらず、次の各号に掲げる授業科目は、同項各号に定める単位数を超えて登録することができる。

- (1) 自由科目
- (2) 教職課程の授業科目（別表1から別表7までに定める授業科目を兼ねるものを除く。）
- (3) 次表の授業科目

教養科目	平和人権フィールドスタディ
	コーオプ演習（理論）
	コーオプ演習（実践）
	グローバル社会の体験と理解
	Intensive Language Workshop
	Language for Academic Communication
	Global Project-Based Learning
	Academic Communication（Online Learning）
専門科目	法政海外フィールド・スタディ
	Area Study I

	Area Study II
	Global Study
	Area Study (Online Learning)

(4) 前3号に定める授業科目のほか、教授会が承認する授業科目

- 3 第1項の規定にかかわらず、学籍異動を伴う留学または国内交流派遣を許可された者は、それぞれ留学または国内交流派遣が終了する学期の直後の学期において、履修科目として30単位を登録することができる。この場合において、学部共同学位プログラムへの参加のため留学を許可された者は、学籍が留学となる最初の学期の直前の学期においても、履修科目として30単位を登録することができる。

(カリキュラム適用)

第11条 授業科目の種類および単位数、履修方法、卒業に必要な単位数ならびに単位認定等（以下「カリキュラム」という。）については、入学時に適用したカリキュラムを卒業まで適用する。

- 2 転入学にあつては転入学先、編入学にあつては編入学先、再入学にあつては再入学先の同じ回生に適用されるカリキュラムを適用する。
- 3 転籍にあつては転籍先、学科内異動にあつては学科内異動先の同じ回生に適用されるカリキュラムを適用する。

(早期卒業)

第12条 学則第54条第2項にもとづき早期卒業を認める。

- 2 早期卒業を希望する者は、法学部で定める手続に従い早期卒業を希望する旨を1年次秋学期、2年次春学期または2年次秋学期のいずれかの時期に申請しなければならない。申請時期に応じて当該各号に定める要件をすべて満たさなければならない。

(1) 1年次秋学期に申請する者 1年次秋学期終了時に以下のイからニまでのすべてを満たさなければならない。

イ 卒業に必要な授業科目のGPAが3.6以上であること。

ロ 学部基礎科目につき10単位以上を修得し、修得した学部基礎科目全体のGPAが3.6以上であること。

ハ 卒業に必要な授業科目を32単位以上修得していること。

ニ 明確な履修計画および学習計画を有していると学部長が認めること。

(2) 2年次春学期に申請する者 2年次春学期終了時に以下のイからニまでのすべてを満たさなければならない。

- イ 卒業に必要な授業科目のGPAが3.6以上であること。
  - ロ 学部基礎科目につき10単位以上を修得し、修得した学部基礎科目全体のGPAが3.6以上であること。
  - ハ 卒業に必要な授業科目を56単位以上修得していること。
  - ニ 明確な履修計画および学習計画を有していると学部長が認めること。
- (3) 2年次秋学期に申請する者 2年次秋学期終了時に以下のイからニまでのすべてを満たさなければならない。
- イ 卒業に必要な授業科目のGPAが3.6以上であること。
  - ロ 学部基礎科目につき12単位以上を修得し、修得した学部基礎科目全体のGPAが3.6以上であること。
  - ハ 卒業に必要な授業科目を78単位以上修得していること。
  - ニ 明確な履修計画および学習計画を有していると学部長が認めること。
- 3 次の各号に定める者については早期卒業の申請を認めない。
- (1) 入学後、休学期間がある者
  - (2) 除籍または退学後、再入学した者
  - (3) 他大学から編入学した者
  - (4) 他学部から転籍した者
- 4 学部長は、第2項にもとづき申請を行った者の中から選考のうえ、教授会の議を経て、早期卒業の候補者を決定する。
- 5 早期卒業の候補者が計画的かつ系統的な学修を行うことができるようにするため、早期卒業の候補者を指導する教員を置く。
- 6 第10条第1項の規定にかかわらず、早期卒業の候補者が2年次以降の各学期に履修科目として登録することのできる単位数の上限は、次に掲げる学期の区分に応じ、当該各号に定める単位数とする。
- (1) 2年次春学期 23単位
  - (2) 2年次秋学期 25単位
  - (3) 3年次春学期 24単位
  - (4) 3年次秋学期 24単位
- 7 早期卒業の候補者は、2年次に専門演習Ⅰおよび専門演習Ⅱを含む3年次以上配当科目の履修を認め、3年次に卒業研究を含む4年次配当科目の履修を認める。
- 8 早期卒業の候補者は、次の各号に定める時期までに当該各号に定める要件を満たしてい

ない場合には、早期卒業の候補者の資格を失う。

(1) 2年次春学期終了時

- イ 卒業に必要な授業科目の累積GPAが3.6以上であること。
- ロ 卒業に必要な授業科目を56単位以上修得していること。
- ハ 履修計画および学習計画の達成状況を学部長に報告すること。
- ニ 履修計画および学習計画に沿った学習をしていること。

(2) 2年次秋学期終了時

- イ 卒業に必要な授業科目の累積GPAが3.6以上であること。
- ロ 卒業に必要な授業科目を78単位以上修得していること。
- ハ 履修計画および学習計画の達成状況を学部長に報告すること。
- ニ 履修計画および学習計画に沿った学習をしていること。

(3) 3年次春学期終了時

- イ 履修計画および学習計画の達成状況を学部長に報告すること。
- ロ 履修計画および学習計画に沿った学習をしていること。

9 早期卒業の候補者が休学をした場合は、候補者の資格を失う。

10 早期卒業の候補者の資格を失った者は、資格を失った学期の次の学期以降、当該資格を失った者が在籍する年次の配当科目を第10条に定める履修科目の登録の上限まで登録することができる。

11 早期卒業の候補者が卒業の認定を受けるためには、3年次終了時に、次の各号に定める要件をすべて満たしていなければならない。

(1) 第7条の定めるところに従い卒業に必要な単位数を修得していること。

(2) 以下のいずれかを満たすこと。

- イ 卒業に必要な授業科目の累積GPAが3.7以上であること。
- ロ 第8条の3第4項に定める法曹進路プログラムの修了要件を満たし、卒業に必要な授業科目の累積GPAが3.5以上であり、かつ、法科大学院の既修者コースの入学試験に合格していること。

(3) 面接および提出された卒業論文（卒業研究を履修していない場合には専門演習Ⅱの演習論文）の審査により早期卒業にふさわしい学修成果が確認できること。

12 卒業を認定された早期卒業の候補者が、本大学の規程に違反する行為、学生の本分に反する行為等、早期卒業を認めるのにふさわしくない行為を在学中に行った場合には、教授会の議を経て、学部長が早期卒業の決定を取り消す。

13 早期卒業の候補者は、3年次秋学期における卒業確定前までは、早期卒業を辞退することができる。この場合において、早期卒業の辞退の申請は学部で定めた手続に則り、学期末に行う。

14 前項にもとづき辞退をした早期卒業の候補者は、辞退後は第6項の定めにかかわらず、第10条に定める履修科目の登録の上限を超えて登録をすることができない。ただし、既に第7項にもとづき卒業研究を履修している場合は、履修することができる。

#### 第13条 削除

#### 第14条 削除

(入学前の既修得単位の認定)

第14条の2 学則第39条にもとづき、入学後における授業科目の履修により修得したものとみなすことができる単位は、次の各号に定める単位とする。

(1) 科目等履修生として本学部で修得した単位

#### 第15条 削除

(教職課程)

第15条の2 法学部において所要資格を得ることができる教育職員免許状の種類および教科は、次のとおりとする。

免許状の種類および教科	
中学校教諭一種免許状	高等学校教諭一種免許状
社会	地理歴史、公民

(教職課程の履修)

第16条 法学部において教育職員免許状の所要資格を取得しようとする者は、教育職員免許法に定める基礎資格を得るとともに、「教科及び教職に関する科目」として次の各号に掲げる授業科目について、当該各号に定めるところに従い、単位を修得しなければならない。

(1) 教科及び教科の指導法に関する科目

別表8に定める授業科目から、中学校教諭一種免許状にあたっては32単位以上を、高等学校教諭一種免許状にあたっては24単位以上を、それぞれ選択して修得する。ただし、教科に関する専門的事項は、高等学校教諭一種免許状(地理歴史・公民)にあつては必修、選択科目併せて20単位以上を履修し、かつ、各教科の指導法の科目は、取得しようとする免許状の教科の種類に応じ、当該教科に係る授業科目を履修しなければならない。

(2) 教育の基礎的理解に関する科目

別表 8 に定める授業科目から12単位以上修得する。

(3) 道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生活指導、教育相談等に関する科目

別表 8 に定める授業科目から、中学校教諭一種免許状にあつては12単位以上を、高等学校教諭一種免許状にあつては10単位以上を、それぞれ選択して修得する。

(4) 教育実践に関する科目

別表 8 に定める授業科目から、中学校教諭一種免許状にあつては7単位以上を、高等学校教諭一種免許状にあつては5単位以上を、それぞれ選択して修得する。

(5) 大学が独自に設定する科目

別表 8 に定める授業科目は、第 1 号から前号までに定める最低修得単位数を超えて修得した教科及び教科の指導法に関する科目、教育の基礎的理解に関する科目、道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目および教育実践に関する科目の単位と併せて、中学校教諭一種免許状にあつては4単位以上を、高等学校教諭一種免許状にあつては8単位以上を、それぞれ選択して修得する。

(6) 教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目

別表 8 に定める授業科目を当該別表に定めるとおり修得しなければならない。

2 次表の授業科目を履修科目として登録するためには、別表 8 (2)に定める教育の基礎的理解に関する科目の中から、少なくとも1科目の単位を修得していなければならない。

教職課程の授業科目	日本史 I
	日本史 II
	外国史 I
	外国史 II
	地誌学
	人文地理学
	自然地理学
	地理学
	哲学
	倫理学

(学科内異動)

第17条 法学科内で他の特修または法政展開各プログラムへの異動を志願する者については、選考のうえ、許可することがある。ただし、年次を下げてこれを許可しない。

2 前項の異動を志願する者は、次の該当する各号に定める要件を満たしていなければならない。

(1) 3年次に、法政展開各プログラムから司法特修もしくは公務行政特修への異動または特修間の異動を希望する場合

イ 2年次終了時点で卒業に必要な単位を60単位以上修得していること。

ロ 2年次終了時点で卒業に必要な授業科目の累積GPAが3.0以上であること。

ハ 異動を志願する理由が明確であること。

(2) 3年次に、司法特修または公務行政特修から法政展開各プログラムへの異動を希望する場合

イ 異動を志願する理由が明確であること。

(3) 3年次に、法政展開各プログラム間の異動を希望する場合

イ 異動を志願する理由が明確であること。

(改廃)

第18条 この学部則の改廃は、教授会の議を経て、大学協議会で行う。

附 則

(施行期日)

1 この学部則は、2010年4月1日から施行する。

2 前項にかかわらず、第4条は、2008年度入学生から適用する。

3 2007年度以前入学者は第4条を適用しない。

4 2007年度以前入学生の履修および授業科目については、第5条から第7条、別表1および別表2にかかわらず、法学部履修規程第1条、第2条および別表を適用する。

5 法学部の2009年度以前入学生の教職科目の履修については、立命館大学教職課程履修規程に定めるところによる。

附 則 (2011年1月28日早期卒業の申請要件および卒業要件ならびに学科内異動の出願要件の変更による学部則の一部改正)

1 この学部則は、2011年4月1日から施行する。

2 前項にかかわらず、第12条は、2010年度入学生から適用し、第17条は2008年度以降入学生から遡及して適用し、2011年度学科内異動に限り、4回生進級時の出願も次の各号のとおり認める。ただし、国際法務特修所属学生については、4回生進級時の出願の対象から除く。

(1) 法学科（特修除く）から特修への異動、特修間の異動を希望する場合

イ 一般学生であること。

ロ 3回生終了時点で、卒業に必要な単位を90単位以上修得し、かつ1、2回生配当の必修外国語科目を全科目取得できること(修得単位数には年間受講登録制限単位数に含まれない科目および成績確定が3月以降の科目を除く)。

ハ 後期の成績も含めた進級時の累積GPA3.0以上を修得できること(GPAには年間受講登録制限単位数に含まれない科目および成績確定が3月以降の科目を除く)。

(2) 特修から法学科(特修除く)への異動を希望する場合

イ 一般学生であること。

ロ 特修から法学科(特修除く)への異動志望理由が明確であること。

3 第1項にかかわらず、次の科目については2008年度入学生から適用する。

(1) 別表1の(2)外国語科目のうちスペイン語中級表現読解Iからスペイン語中級表現読解Vおよびスペイン語上級表現読解Iからスペイン語上級表現読解IV

(2) 別表1の(3)専門科目

(3) 別表1の(12)教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目のうちスペイン語中級表現読解Iからスペイン語中級表現読解Vおよびスペイン語上級表現読解Iからスペイン語上級表現読解IV

4 第1項にかかわらず、別表1の(5)副専攻科目については2009年度入学生から適用する。

5 別表1の(2)外国語科目のうち朝鮮語中級コミュニケーションIから朝鮮語上級表現読解IVおよび(12)教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目のうち朝鮮語中級コミュニケーションIから朝鮮語上級表現読解IVについては2011年度入学生から適用する。

附 則(2012年3月16日法学部教学改革および教学委員会の設置等に伴う一部改正)

1 この学部則は、2012年4月1日から施行する。

2 国際法務特修(国際インスティテュート・国際法務プログラム)は、変更後の学部則の規定にかかわらず、2012年3月31日に在籍する者が国際法務特修(国際インスティテュート・国際法務プログラム)に在籍しなくなるまでの間存続する。

3 第1項にかかわらず、2012年3月31日に在籍する学生については、なお従前の例による。

附 則(2013年1月28日 入学前修得単位の単位認定に関する条項の追加および改廃手続きの変更等に伴う一部改正)

1 この学部則は、2013年4月1日から施行する。

2 前項にかかわらず、2013年3月31日に在籍する学生については、なお従前の例による。

- 3 前項にかかわらず、改正後の第7条第2項(3)、第14条の2、第17条第2項(1)のホおよび同第2項(3)のホならびに改正後の別表1の(4)国際展開科目群「外国留学科目（専門外国語）」および別表2の(2)専門化プログラム科目「倒産処理法」については、2012年4月1日以降の入学者についても適用する。
- 4 第1項にかかわらず、第11条は、2013年度に2回生以上に転入学、編入学または再入学する者、2014年度に3回生以上に転入学、編入学または再入学する者、2015年度に4回生以上に再入学する者、2016年度に5回生以上に再入学する者、2017年度に6回生以上に再入学する者、2018年度に7回生以上に再入学する者、2019年度に8回生に再入学する者については、なお従前の例による。
- 5 前項の従前の例による者のうち、復学により2013年度以降のカリキュラムを適用する者については、当該カリキュラムを卒業まで適用する。

附 則（2014年1月28日 学科内異動に関する特例措置の追加等に伴う一部改正）

- 1 この学部則は、2014年4月1日から施行する。
- 2 前項にかかわらず、改正後の第17条は2014年3月31日に在籍する学生については、なお従前の例による。
- 3 改正後の第17条第2項にかかわらず、2013年度以降に国際インスティテュートの履修方法に従い履修する者は、いずれの回生進級時においても、法学科（特修を除く）への異動について出願することができる。

附 則（2014年3月25日 教科又は教職に関する科目の履修方法の変更に伴う一部改正）

- 1 この学部則は、2014年4月1日から施行する。
- 2 前項にかかわらず、2014年3月31日に在籍する者については、なお従前の例による。

附 則（2015年3月3日 第7条第1項別表1(3)専門科目の授業科目の追加および廃止等に伴う一部改正）

- 1 この学部則は、2015年4月1日から施行する。
- 2 前項にかかわらず、2015年3月31日に在籍する者については、なお従前の例による。  
ただし、改正後の第10条(1)、別表1の配当年次については除く。
- 3 前2項にかかわらず、科目別表1(3)の「国際公務の現場と実践」の削除は、2012年4月1日以降の入学者に適用する。
- 4 第1項および第2項にかかわらず、科目別表1の(3)の「社会調査法」、「データ解析入門」、「環境計画論」、「戦略的環境アセスメント」および「福祉社会論」の削除は、

2013年4月1日以降の入学者に適用する。

5 第1項および第2項にかかわらず、科目別表1(1)の「自然人類学」の削除は、2014年4月1日以降の入学者に適用する。

6 第1項および第2項にかかわらず、第17条2項(1)ニ、同条同項(3)ニは、2015年4月1日付学科内異動の出願者に適用する。

附 則 (2015年4月21日 「学校教育法及び国立大学法人法の一部を改正する法律」の施行に伴う一部改正)

この学部則は、2015年4月21日から施行し、2015年4月1日から適用する。

附 則 (2015年6月12日第6条別表1(5)副専攻科目および(6)法学部英語副専攻科目の授業科目の追加に伴う一部改正)

1 この学部則は、2015年6月12日から施行し、2015年4月1日から適用する。

2 前項にかかわらず、2015年3月31日に在籍する学生については、なお従前の例による。

3 前2項にかかわらず、改正後の第6条別表1(5)「(副)異文化理解セミナー」の追加は、2008年4月1日以降の入学者に適用する。

4 第1項および第2項にかかわらず、改正後の第6条別表1(6)「(副)異文化理解セミナー(法)」は、2012年4月1日以降の入学者に適用する。

附 則 (2015年10月9日第6条別表1(8)教職発展科目の授業科目の単位数の変更等に伴う一部改正)

1 この学部則は、2015年10月9日から施行し、2015年4月1日から適用する。ただし、2015年3月31日に在籍する学生については、なお従前の例による。

2 前項ただし書きにかかわらず、改正後の第6条別表1(3)の配当年次および別表1(8)の単位数は、2012年4月1日以降の入学者に適用する。

3 第1項ただし書きにかかわらず、改正後の第6条別表1(1)アの系列の変更は、2010年4月1日以降の入学者に適用する。

附 則 (2016年2月19日 卒業要件および履修方法の変更に伴う一部改正)

1 この学部則は、2016年4月1日から施行する。

2 前項にかかわらず、2016年3月31日に在籍する学生については、なお従前の例による。

3 前項にかかわらず、第6条第2号別表2 教養科目 B群 国際教養科目ウ海外留学科目のうち次表の授業科目の追加は、2012年4月1日以降に入学し、2016年3月31日に在籍する者に適用する。

科目名
-----

## Asian Community Leadership Seminar

- 4 第2項にかかわらず、改正後の第10条第1項第3号は、2016年3月31日に在籍する者に適用する。ただし、2012年3月31日以前に入学し、2016年3月31日に在籍する者は、「コーオプ教育概論」を「キャリア形成論Ⅲ（コーオプ教育概論）」として適用する。

附 則（2017年2月17日 第6条別表2教養科目および別表10専門科目の授業科目の削除に伴う一部改正）

- 1 この学部則は、2017年4月1日から施行する。  
2 前項にかかわらず、2017年3月31日に在籍する学生については、なお従前の例による。

附 則（2018年3月2日 早期卒業の制度変更および学期名称の変更、外国語科目の追加、教養科目の追加および廃止、ならびに専門科目の追加等による学部則の一部改正）

- 1 この学部則は、2018年4月1日から施行する。  
2 前項にかかわらず、2018年3月31日に在籍する者については、なお従前の例による。

ただし、改正後の第12条、第17条の学期名称の変更を除く。

- 3 前項にかかわらず、改正後の第6条 別表1 外国語科目 ア英語科目、第6条 別表2 教養科目 A群 教養基盤科目、第6条 別表2 教養科目 B群 国際教養科目 ア国際教養科目、第6条 別表2 教養科目 B群 国際教養科目 ウ海外留学科目 および第6条 別表6 専門科目 学部共通科目の追加は、2016年4月1日以降に入学し、2018年3月31日に在籍するものに適用する。

- 4 前項にかかわらず、改正後の第6条 別表2 教養科目 B群 国際教養科目 ウ海外留学科目 の削除は、2017年4月1日以降に入学し、2018年3月31日に在籍するものに適用する。

附 則（2019年2月15日 教養科目の追加、早期卒業制度の改正、教育職員免許法および教育職員免許法施行規則の改正等に伴う一部改正）

- 1 この学部則は、2019年4月1日から施行する。  
2 前項にかかわらず、2019年3月31日に在籍する学生については、なお従前の例による。  
3 前項にかかわらず、改正後の第6条別表2「教養科目 A群 教養基盤科目」および「教養科目 B群 国際教養科目 ア 国際教養科目」については2016年4月1日以降に入学し、2019年3月31日に在籍する者に適用する。  
4 第2項にかかわらず、改正後の第6条別表6 専門科目 学部共通科目の授業科目の追加は、2018年4月1日以降に入学し、2019年3月31日に在籍する者に適用する。

5 第2項にかかわらず、改正後の第12条第6項は、2018年4月1日入学者から適用する。

附 則（2020年1月31日 法曹進路プログラムの設置、専門科目の追加、教養科目改革および全学海外留学プログラム改革に伴う一部改正）

1 この学部則は、2020年4月1日から施行する。

2 前項にかかわらず、2020年3月31日に在籍する学生については、なお従前の例による。

3 前項にかかわらず、改正後の第5条第3項、第8条の3、第12条第11項、別表4—3 専門科目 司法特修独自科目、別表4—4 専門科目 司法特修推奨科目および別表4—5 専門科目 法曹進路プログラム科目については、2019年4月1日入学者から適用する。

附 則（2022年2月18日 Study in Kansai Program受入学生が履修できる日本語科目の記載方法の変更、教養科目における遠隔授業の実施、海外留学科目の追加および教育職員免許法施行規則の改正に伴う一部改正）

1 この学部則は、2022年4月1日から施行する。

2 前項にかかわらず、2022年3月31日に在籍する学生については、なお従前の例による。

3 前項にかかわらず、改正後の第6条別表11は、2022年3月31日に在籍する者のうち、2022年度以降に受講する者に適用する。

4 第2項にかかわらず、2013年4月1日から2020年3月31日までに入学し、2022年3月31日に在籍する者のうち、2022年度以降に次表の授業科目を受講する者については、当該授業科目を多様なメディアを高度に利用して行う遠隔授業科目とする。

科目名
特殊講義（ソーシャルデザイン論）
Theme Study

5 第2項にかかわらず、改正後の第6条別表2「Academic Communication（Online Learning）」および第6条別表6「Area Study（Online Learning）」の追加は、2020年4月1日以降に入学した者に適用する。

附 則（2023年1月13日 「単位互換科目（遠隔授業）」およびデータサイエンス＋Rプログラム（応用基礎）の開設による教養科目の追加、法曹進路プログラムの申請時期および「法曹フィールドワーク演習」の配当年次の修正ならびに教育職員免許法施行規則の改正に伴う一部改正）

1 この学部則は、2023年4月1日から施行する。

2 前項にかかわらず、2023年3月31日に在籍する学生については、なお従前の例による。

3 前項にかかわらず、改正後の第6条別表2および別表11への「単位互換科目（遠隔授

業)」の追加は、2012年4月1日以降に入学し、2023年3月31日に在籍する者に適用する。

4 第2項にかかわらず、改正後の第6条別表2および別表11への「データサイエンス・AI基礎」および「データエンジニアリング基礎」ならびに「Foundations of Data Science and AI」および「Foundations of Data Engineering」は、2022年4月1日以降に入学し、2023年3月31日に在籍する者に適用する。

5 第2項にかかわらず、改正後の第8条の3第2項は、2019年4月1日以降に入学した者に適用する。

6 第2項にかかわらず、「法曹フィールドワーク演習」の配当年次の修正は、2016年4月1日以降に入学した者に適用する。

附 則（2024年1月12日専門科目発展科目の履修方法の変更に伴う一部改正）

- 1 この学部則は、2024年4月1日から施行する。
- 2 前項にかかわらず、2024年3月31日に在籍する学生については、なお従前の例による。
- 3 前項にかかわらず、改正後の第8条の2第2項および第10条第2項は、2024年3月31日に在籍する者のうち、2024年度以降に別表9(1)一般的包括的科目を受講する者に適用する。

附 則（2025年1月10日 教学改革による教育課程および授業科目の区分、授業科目の名称、卒業に必要な単位数、法曹進路プログラムの修了要件および登録上限単位数の変更、授業科目の新設および削除、履修指定科目の「登録必須科目」としての規定化、「データサイエンス+Rプログラム（リテラシーレベル）」のリテラシーレベル認定（2023年9月）による教職課程科目の一部追加等に伴う改正）

- 1 この学部則は、2025年4月1日から施行する。
- 2 前項にかかわらず、2025年3月31日に在籍する学生については、なお従前の例による。

附 則（2025年7月11日 教育研究上の目的の修正および多様なメディアを高度に利用して行う遠隔授業科目の追加に伴う一部改正）

- 1 この学部則は、2025年7月11日から施行し、2025年4月1日から適用する。
- 2 前項にかかわらず、改正後の第3条の規定は、2017年4月1日から適用する。

#### 別表1 外国語科目

##### (1) 英語科目

科目名	単位数	授業方法	必修・選択・自由の別	配当年次
-----	-----	------	------------	------

英語Ⅰ	2	講義	選択	1
英語Ⅱ	2	講義	選択	1
英語Ⅲ	1	講義	選択	2
英語Ⅳ	1	講義	選択	2
英語	1	講義	選択	1・2・3・4
英語の語彙と文法Ⅰ	1	演習	選択	1・2・3・4
英語の語彙と文法Ⅱ	1	演習	選択	1・2・3・4
英語のスピーキングとリスニングⅠ	1	演習	選択	1・2・3・4
英語のスピーキングとリスニングⅡ	1	演習	選択	1・2・3・4
外国留学科目（外国語（英語））	1	講義	選択	1・2・3・4
外国留学科目（外国語（英語））	2	講義	選択	1・2・3・4
外国留学科目（外国語（英語））	3	講義	選択	1・2・3・4
外国留学科目（外国語（英語））	4	講義	選択	1・2・3・4
外国留学科目（外国語（英語））	5	講義	選択	1・2・3・4
外国留学科目（外国語（英語））	6	講義	選択	1・2・3・4
外国留学科目（外国語（英語））	7	講義	選択	1・2・3・4
外国留学科目（外国語（英語））	8	講義	選択	1・2・3・4

(2) 初修外国語科目

科目名	単位数	授業方法	必修・選択・自由の別	配当年次
ドイツ語・表現Ⅰ	1	講義	選択	1
ドイツ語・表現Ⅱ	1	講義	選択	1
ドイツ語・基礎	2	講義	選択	1
ドイツ語・展開	2	講義	選択	1
基本ドイツ語（表現）Ⅰ	1	講義	選択	1・2・3・4
基本ドイツ語（表現）Ⅱ	1	講義	選択	1・2・3・4
基本ドイツ語（文化）Ⅰ	1	講義	選択	1・2・3・4
基本ドイツ語（文化）Ⅱ	1	講義	選択	1・2・3・4
基本ドイツ語（社会）Ⅰ	1	講義	選択	1・2・3・4
基本ドイツ語（社会）Ⅱ	1	講義	選択	1・2・3・4

基本ドイツ語（生活）Ⅰ	1	講義	選択	1・2・3・4
基本ドイツ語（生活）Ⅱ	1	講義	選択	1・2・3・4
ドイツ語中級コミュニケーションⅠ	1	講義	選択	1・2・3・4
ドイツ語中級コミュニケーションⅡ	1	講義	選択	1・2・3・4
ドイツ語中級表現読解Ⅰ	1	講義	選択	1・2・3・4
ドイツ語中級表現読解Ⅱ	1	講義	選択	1・2・3・4
ドイツ語中級表現読解Ⅲ	1	講義	選択	1・2・3・4
ドイツ語中級表現読解Ⅳ	1	講義	選択	1・2・3・4
ドイツ語中級表現読解Ⅴ	1	講義	選択	1・2・3・4
フランス語・表現Ⅰ	1	講義	選択	1
フランス語・表現Ⅱ	1	講義	選択	1
フランス語・基礎	2	講義	選択	1
フランス語・展開	2	講義	選択	1
基本フランス語（表現）Ⅰ	1	講義	選択	1・2・3・4
基本フランス語（表現）Ⅱ	1	講義	選択	1・2・3・4
基本フランス語（文化）Ⅰ	1	講義	選択	1・2・3・4
基本フランス語（文化）Ⅱ	1	講義	選択	1・2・3・4
基本フランス語（社会）Ⅰ	1	講義	選択	1・2・3・4
基本フランス語（社会）Ⅱ	1	講義	選択	1・2・3・4
基本フランス語（生活）Ⅰ	1	講義	選択	1・2・3・4
基本フランス語（生活）Ⅱ	1	講義	選択	1・2・3・4
フランス語中級コミュニケーションⅠ	1	講義	選択	1・2・3・4
フランス語中級コミュニケーションⅡ	1	講義	選択	1・2・3・4
フランス語中級表現読解Ⅰ	1	講義	選択	1・2・3・4
フランス語中級表現読解Ⅱ	1	講義	選択	1・2・3・4
フランス語中級表現読解Ⅲ	1	講義	選択	1・2・3・4
フランス語中級表現読解Ⅳ	1	講義	選択	1・2・3・4
フランス語中級表現読解Ⅴ	1	講義	選択	1・2・3・4
中国語・表現Ⅰ	1	講義	選択	1
中国語・表現Ⅱ	1	講義	選択	1

中国語・基礎	2	講義	選択	1
中国語・展開	2	講義	選択	1
基本中国語（表現）Ⅰ	1	講義	選択	1・2・3・4
基本中国語（表現）Ⅱ	1	講義	選択	1・2・3・4
基本中国語（文化）Ⅰ	1	講義	選択	1・2・3・4
基本中国語（文化）Ⅱ	1	講義	選択	1・2・3・4
基本中国語（社会）Ⅰ	1	講義	選択	1・2・3・4
基本中国語（社会）Ⅱ	1	講義	選択	1・2・3・4
基本中国語（生活）Ⅰ	1	講義	選択	1・2・3・4
基本中国語（生活）Ⅱ	1	講義	選択	1・2・3・4
中国語中級コミュニケーションⅠ	1	講義	選択	1・2・3・4
中国語中級コミュニケーションⅡ	1	講義	選択	1・2・3・4
中国語中級表現読解Ⅰ	1	講義	選択	1・2・3・4
中国語中級表現読解Ⅱ	1	講義	選択	1・2・3・4
中国語中級表現読解Ⅲ	1	講義	選択	1・2・3・4
中国語中級表現読解Ⅳ	1	講義	選択	1・2・3・4
中国語中級表現読解Ⅴ	1	講義	選択	1・2・3・4
スペイン語・表現Ⅰ	1	講義	選択	1
スペイン語・表現Ⅱ	1	講義	選択	1
スペイン語・基礎	2	講義	選択	1
スペイン語・展開	2	講義	選択	1
基本スペイン語（表現）Ⅰ	1	講義	選択	1・2・3・4
基本スペイン語（表現）Ⅱ	1	講義	選択	1・2・3・4
基本スペイン語（文化）Ⅰ	1	講義	選択	1・2・3・4
基本スペイン語（文化）Ⅱ	1	講義	選択	1・2・3・4
基本スペイン語（社会）Ⅰ	1	講義	選択	1・2・3・4
基本スペイン語（社会）Ⅱ	1	講義	選択	1・2・3・4
基本スペイン語（生活）Ⅰ	1	講義	選択	1・2・3・4
基本スペイン語（生活）Ⅱ	1	講義	選択	1・2・3・4
スペイン語中級コミュニケーションⅠ	1	講義	選択	1・2・3・4

スペイン語中級コミュニケーションⅡ	1	講義	選択	1・2・3・4
スペイン語中級表現読解Ⅰ	2	講義	選択	1・2・3・4
スペイン語中級表現読解Ⅱ	2	講義	選択	1・2・3・4
スペイン語中級表現読解Ⅲ	2	講義	選択	1・2・3・4
スペイン語中級表現読解Ⅳ	2	講義	選択	1・2・3・4
スペイン語中級表現読解Ⅴ	2	講義	選択	1・2・3・4
朝鮮語・表現Ⅰ	1	講義	選択	1
朝鮮語・表現Ⅱ	1	講義	選択	1
朝鮮語・基礎	2	講義	選択	1
朝鮮語・展開	2	講義	選択	1
基本朝鮮語（表現）Ⅰ	1	講義	選択	1・2・3・4
基本朝鮮語（表現）Ⅱ	1	講義	選択	1・2・3・4
基本朝鮮語（文化）Ⅰ	1	講義	選択	1・2・3・4
基本朝鮮語（文化）Ⅱ	1	講義	選択	1・2・3・4
基本朝鮮語（社会）Ⅰ	1	講義	選択	1・2・3・4
基本朝鮮語（社会）Ⅱ	1	講義	選択	1・2・3・4
基本朝鮮語（生活）Ⅰ	1	講義	選択	1・2・3・4
基本朝鮮語（生活）Ⅱ	1	講義	選択	1・2・3・4
朝鮮語中級コミュニケーションⅠ	1	講義	選択	1・2・3・4
朝鮮語中級コミュニケーションⅡ	1	講義	選択	1・2・3・4
朝鮮語中級表現読解Ⅰ	2	講義	選択	1・2・3・4
朝鮮語中級表現読解Ⅱ	2	講義	選択	1・2・3・4
朝鮮語中級表現読解Ⅲ	2	講義	選択	1・2・3・4
朝鮮語中級表現読解Ⅳ	2	講義	選択	1・2・3・4
朝鮮語中級表現読解Ⅴ	2	講義	選択	1・2・3・4
外国留学科目（初修外国語）	1	講義	選択	1・2・3・4
外国留学科目（初修外国語）	2	講義	選択	1・2・3・4
外国留学科目（初修外国語）	3	講義	選択	1・2・3・4
外国留学科目（初修外国語）	4	講義	選択	1・2・3・4
外国留学科目（初修外国語）	5	講義	選択	1・2・3・4

外国留学科目（初修外国語）	6	講義	選択	1・2・3・4
外国留学科目（初修外国語）	7	講義	選択	1・2・3・4
外国留学科目（初修外国語）	8	講義	選択	1・2・3・4

(3) 日本語科目

科目名	単位数	授業方法	必修・選択・自由の別	配当年次
日本語Ⅶ（聴解口頭a）	1	講義	選択	1・2・3・4
日本語Ⅶ（聴解口頭b）	1	講義	選択	1・2・3・4
日本語Ⅶ（読解a）	1	講義	選択	1・2・3・4
日本語Ⅶ（読解b）	1	講義	選択	1・2・3・4
日本語Ⅶ（文章表現a）	1	講義	選択	1・2・3・4
日本語Ⅶ（文章表現b）	1	講義	選択	1・2・3・4
日本語Ⅷ（アカデミック日本語a）	1	講義	選択	2・3・4
日本語Ⅷ（アカデミック日本語b）	1	講義	選択	2・3・4
日本語Ⅷ（キャリア日本語a）	1	講義	選択	2・3・4
日本語Ⅷ（キャリア日本語b）	1	講義	選択	2・3・4

別表2 教養科目

(1) 立命館科目

科目名	単位数	授業方法	必修・選択・自由の別	配当年次
日本の近現代と立命館	2	講義	選択	1・2
ピア・サポート論	2	講義	選択	1・2
ジェンダーとダイバーシティ	2	講義	選択	1・2・3・4
メディアと現代文化	2	講義	選択	1・2・3・4
災害と安全	2	講義	選択	1・2・3・4
歴史観の形成	2	講義	選択	1・2・3・4
科学・技術と社会	2	講義	選択	1・2・3・4
実践データ科学	2	講義	選択	1・2・3・4
戦争の歴史と思想	2	講義	選択	1・2・3・4
平和人権フィールドスタディ	2	演習	選択	2・3・4

## (2) 教養基盤科目 (A群)

分野	科目名	単位数	授業方法	必修・選択・自由の別	配当年次
第1分野 思想と人間	哲学と人間	2	講義	選択	1・2・3・4
	人間性と倫理	2	講義	選択	1・2・3・4
	心理学入門	2	講義	選択	1・2・3・4
	論理と思考	2	講義	選択	1・2・3・4
	社会思想史	2	講義	選択	1・2・3・4
	科学技術と倫理	2	講義	選択	1・2・3・4
	宗教と社会	2	講義	選択	1・2・3・4
	メンタルヘルス	2	講義	選択	1・2・3・4
	(留) 日本の文化・地理・歴史	2	講義	選択	1・2・3・4
第2分野 現代と文化	メディアと図書館	2	講義	選択	1・2
	社会学入門	2	講義	選択	1・2・3・4
	文化人類学入門	2	講義	選択	1・2・3・4
	文学と社会	2	講義	選択	1・2・3・4
	現代の教育	2	講義	選択	1・2・3・4
	世界の言語と文化	2	講義	選択	1・2・3・4
	世界と日本の食文化	2	講義	選択	1・2・3・4
	観光学	2	講義	選択	1・2・3・4
	京都学	2	講義	選択	1・2・3・4
(留) 日本語学	2	講義	選択	2・3・4	
第3分野 芸術と創造	美と芸術の論理	2	講義	選択	1・2・3・4
	音楽原論	2	講義	選択	1・2・3・4
	映像と表現	2	講義	選択	1・2・3・4
	映像メディア実践入門	2	講義	選択	1・2・3・4
	文芸創作論	2	講義	選択	1・2・3・4
第4分野 社会・経済と統治	国の行政組織	2	講義	選択	1・2
	経済と社会	2	講義	選択	1・2・3・4
	企業と社会	2	講義	選択	1・2・3・4

	現代の国際関係と日本	2	講義	選択	1・2・3・4
	日本経済概説	2	講義	選択	1・2・3・4
	現代の世界経済	2	講義	選択	1・2・3・4
	現代の経営	2	講義	選択	1・2・3・4
	社会と福祉	2	講義	選択	1・2・3・4
	ソーシャルデザイン論	2	講義	選択	1・2・3・4
	(留) 日本の社会・政治	2	講義	選択	1・2・3・4
	(留) 日本の経済・経営	2	講義	選択	1・2・3・4
第5分野 世界の史的 構成	エリアスタディ入門	2	講義	選択	1・2・3・4
	新しい日本史像	2	講義	選択	1・2・3・4
	中国の国家と社会	2	講義	選択	1・2・3・4
	東アジアと朝鮮半島	2	講義	選択	1・2・3・4
	ヨーロッパの歴史	2	講義	選択	1・2・3・4
	アメリカの社会と文化	2	講義	選択	1・2・3・4
	イスラーム世界の多様性	2	講義	選択	1・2・3・4
第6分野 自然・科学と 人類	科学的な見方・考え方	2	講義	選択	1・2・3・4
	宇宙科学	2	講義	選択	1・2・3・4
	地球科学	2	講義	選択	1・2・3・4
	生命科学（分子と生命）	2	講義	選択	1・2・3・4
	生命科学（生物と生態系）	2	講義	選択	1・2・3・4
	材料と化学	2	講義	選択	1・2・3・4
	現代環境論	2	講義	選択	1・2・3・4
	科学と技術の歴史	2	講義	選択	1・2・3・4
	生命科学と倫理	2	講義	選択	1・2・3・4
	近現代の科学技術	2	講義	選択	1・2・3・4
(留) 日本の自然・科学技術	2	講義	選択	1・2・3・4	
第7分野 数 理と情報	数理の世界	2	講義	選択	1・2・3・4
	情報の数理	2	講義	選択	1・2・3・4
	情報科学	2	講義	選択	1・2・3・4
	情報技術と社会	2	講義	選択	1・2・3・4

	統計学	2	講義	選択	1・2・3・4
	データサイエンス・AI基礎	2	講義	選択	1・2・3・4
	データエンジニアリング基礎	2	講義	選択	1・2・3・4

(3) 国際教養科目 (B群)

区分	科目名	単位数	授業方法	必修・選択・自由の別	配当年次
国際教養 科目区分	Liberal Arts Seminar	2	演習	選択	1・2・3・4
	Introduction to Law	2	講義	選択	1・2・3・4
	Modern World History	2	講義	選択	1・2・3・4
	Japan and the West	2	講義	選択	1・2・3・4
	Introduction to Economics	2	講義	選択	1・2・3・4
	Kyoto and the Japanese Arts	2	講義	選択	1・2・3・4
	Special Lecture	2	講義	選択	1・2・3・4
	Introduction to Linguistics	2	講義	選択	1・2・3・4
	Introduction to Anthropology	2	講義	選択	1・2・3・4
	Introduction to Natural Science	2	講義	選択	1・2・3・4
	Introduction to Humanities	2	講義	選択	1・2・3・4
	Introduction to the United Nations	2	講義	選択	1・2・3・4
	Introduction to Peace Studies	2	講義	選択	1・2・3・4
	Introduction to Gender Studies	2	講義	選択	1・2・3・4
	Introduction to Computational Linguistics	2	講義	選択	1・2・3・4
	History of Computing	2	講義	選択	1・2・3・4
	Digital Archives : Applications of ICT to the Humanities	2	講義	選択	1・2・3・4
	Understanding Language	2	講義	選択	1・2・3・4
	Computers in Education	2	講義	選択	1・2・3・4
	Language in Politics	2	講義	選択	1・2・3・4
Introductory Course to Climate	2	講義	選択	1・2・3・4	

	Change and Global Warming				
	Introductory Course to International Project Development	2	講義	選択	1・2・3・4
	Understanding Visual Culture	2	講義	選択	1・2・3・4
	Introduction to Food Culture	2	講義	選択	1・2・3・4
	Cross Border Policy Issues	2	演習	選択	1・2・3・4
	Playing with Playfulness	2	講義	選択	1・2・3・4
	Introduction to Global Justice	2	講義	選択	1・2・3・4
	Sustainable Development Goals (SDGs) in a Nutshell	2	講義	選択	1・2・3・4
	Foundations of Data Science and AI	2	講義	選択	1・2・3・4
	Foundations of Data Engineering	2	講義	選択	1・2・3・4
異文化交 流科目区 分	Cross-cultural Encounters 1	2	演習	選択	1・2
	Cross-cultural Encounters 2	2	演習	選択	1・2・3・4
	Cross-cultural Studies	2	講義	選択	1・2・3・4
	Cross-cultural Seminar	2	演習	選択	1・2・3・4
	Non-Verbal Communication	2	講義	選択	1・2・3・4
海外留学 科目区分	Academic Skills 1	2	演習	選択	1・2・3・4
	Academic Skills 2	2	演習	選択	1・2・3・4
	Global Engineer Program	2	講義	選択	1・2・3
	University of Hawaii Program	2	講義	選択	2・3
	グローバル社会の体験と理解	2	実習・講義	選択	1・2・3・4
	Intensive Language Workshop	2	講義	選択	1・2・3・4
	Language for Academic Communication	2	講義	選択	1・2・3・4
	Global Project-Based Learning	2	講義・実習	選択	1・2・3・4
	外国留学科目（総合）	1	講義	選択	1・2・3・4

	外国留学科目（総合）	2	講義	選択	1・2・3・4
	外国留学科目（総合）	3	講義	選択	1・2・3・4
	外国留学科目（総合）	4	講義	選択	1・2・3・4
	外国留学科目（総合）	5	講義	選択	1・2・3・4
	外国留学科目（総合）	6	講義	選択	1・2・3・4
	外国留学科目（総合）	7	講義	選択	1・2・3・4
	外国留学科目（総合）	8	講義	選択	1・2・3・4
	Academic Communication (Online Learning)	2	講義	選択	1・2・3・4

(4) 社会で学ぶ自己形成科目（C群）

区分	科目名	単位数	授業方法	必修・選択・自由の別	配当年次
キャリア 教育科目	社会と学ぶ課題解決	2	演習	選択	1
	学びとキャリア	2	講義	選択	1・2
	仕事とキャリア	2	講義	選択	2・3・4
	コーオプ演習（理論）	2	講義	選択	2・3・4
	コーオプ演習（実践）	2	演習	選択	2・3・4
サービス ラーニン グ科目	地域参加学習入門	2	講義	選択	1・2
	現代社会とボランティア	2	講義	選択	1・2
	現代社会のフィールドワーク	2	講義	選択	1・2・3・4
	シチズンシップ・スタディーズ	2	演習	選択	2・3・4

(5) スポーツ・健康科目（D群）

科目名	単位数	授業方法	必修・選択・自由の別	配当年次
スポーツの歴史と発展	2	講義	選択	1・2・3・4
スポーツと現代社会	2	講義	選択	1・2・3・4
スポーツのサイエンス	2	講義	選択	1・2・3・4
現代人とヘルスケア	2	講義	選択	1・2・3・4
スポーツ方法実習Ⅰ	1	実技	選択	1・2・3・4
スポーツ方法実習Ⅱ	1	実技	選択	1・2・3・4

## (6) 学際総合科目 (E群)

科目名	単位数	授業方法	必修・選択・自由の別	配当年次
単位互換科目	1	講義	選択	1・2・3・4
単位互換科目	2	講義	選択	1・2・3・4
単位互換科目	4	講義	選択	1・2・3・4
単位互換科目 (遠隔授業)	1	講義	選択	1・2・3・4
単位互換科目 (遠隔授業)	2	講義	選択	1・2・3・4
単位互換科目 (遠隔授業)	4	講義	選択	1・2・3・4
特殊講義	1	講義	選択	1・2・3・4
特殊講義	2	講義	選択	1・2・3・4
特殊講義	4	講義	選択	1・2・3・4
APU交流科目	2	講義	選択	1・2・3・4
APU交流科目	4	講義	選択	1・2・3・4
教養ゼミナール	2	演習	選択	1・2・3・4
異文化間テーマ演習	2	演習	選択	1・2・3・4
超領域リベラルアーツ	2	講義	選択	3・4

別表3 専門科目 学部基礎科目

科目名	単位数	授業方法	必修・選択・自由の別	配当年次
近代政治思想史	2	講義	選択	1・2・3・4
刑法Ⅰ (総論)	4	講義	選択	2・3・4
刑法総論 (法曹)	4	講義	選択	2・3・4
憲法Ⅰ (総論・統治1)	2	講義	選択	1・2・3・4
憲法Ⅱ (人権)	4	講義	選択	1・2・3・4
政治学入門	2	講義	選択	1
法学入門	2	講義	選択	1
民法Ⅰ α	2	講義	選択	1・2・3・4
民法Ⅰ β	2	講義	選択	1・2・3・4
民法Ⅱ (債権各論)	4	講義	選択	2・3・4

別表4-1 専門科目 国際関係法プログラム科目

科目名	単位数	授業方法	必修・選択・自由の別	配当年次
アジア法	2	講義	選択	3・4
英米法 I	2	講義	選択	2・3・4
英米法 II	2	講義	選択	2・3・4
現代政治思想史	2	講義	選択	2・3・4
憲法Ⅲ（統治2）	2	講義	選択	2・3・4
国際経済法	2	講義	選択	3・4
国際私法 I	2	講義	選択	2・3・4
国際私法 II	2	講義	選択	3・4
国際人権法	2	講義	選択	3・4
国際政治論 I	2	講義	選択	2・3・4
国際政治論 II	2	講義	選択	3・4
国際取引法	2	講義	選択	3・4
国際法各論 I	2	講義	選択	3・4
国際法各論 II	2	講義	選択	3・4
国際法総論 I	2	講義	選択	2・3・4
国際法総論 II	2	講義	選択	2・3・4
司法過程論	2	講義	選択	2・3・4
西洋法史	4	講義	選択	2・3・4
展開演習 I	2	演習	選択	2
展開演習 II	2	演習	選択	2
日本政治思想史	2	講義	選択	3・4
日本法史	4	講義	選択	2・3・4
法政英語特殊講義 I	2	講義	選択	2・3・4
法政英語特殊講義 II	2	講義	選択	3・4
法哲学	4	講義	選択	3・4
民法Ⅲ（物権法）	2	講義	選択	2・3・4
民法Ⅳ（債権総論）	2	講義	選択	2・3・4

ヨーロッパ法	2	講義	選択	3・4
労働法	4	講義	選択	3・4

別表4-2 専門科目 ビジネス・企業法プログラム科目

科目名	単位数	授業方法	必修・選択・自由の別	配当年次
会社法Ⅰ（総論・企業統治）	2	講義	選択	2・3・4
会社法Ⅱ（設立・企業金融）	2	講義	選択	3・4
会社法Ⅲ（企業会計・組織再編）	2	講義	選択	3・4
経済法Ⅰ	2	講義	選択	3・4
経済法Ⅱ	2	講義	選択	3・4
現代政治思想史	2	講義	選択	2・3・4
憲法Ⅲ（統治2）	2	講義	選択	2・3・4
司法過程論	2	講義	選択	2・3・4
商取引法Ⅰ（商法総則・商行為・支払決済）	2	講義	選択	2・3・4
商取引法Ⅱ（有価証券）	2	講義	選択	3・4
消費者法	2	講義	選択	3・4
税法	2	講義	選択	3・4
西洋法史	4	講義	選択	2・3・4
知的財産法	2	講義	選択	3・4
展開演習Ⅰ	2	演習	選択	2
展開演習Ⅱ	2	演習	選択	2
倒産処理法	2	講義	選択	3・4
日本政治思想史	2	講義	選択	3・4
日本法史	4	講義	選択	2・3・4
法哲学	4	講義	選択	3・4
保険法	2	講義	選択	3・4
民事執行・保全法	2	講義	選択	3・4
民事訴訟法	4	講義	選択	3・4
民法Ⅲ（物権法）	2	講義	選択	2・3・4
民法Ⅳ（債権総論）	2	講義	選択	2・3・4

民法Ⅴ（担保法）	2	講義	選択	3・4
労働法	4	講義	選択	3・4

別表4-3 専門科目 生活・環境法プログラム科目

科目名	単位数	授業方法	必修・選択・自由の別	配当年次
環境法Ⅰ	2	講義	選択	2・3・4
環境法Ⅱ	2	講義	選択	3・4
行政法Ⅰ	4	講義	選択	2・3・4
行政法Ⅱ	4	講義	選択	3・4
現代政治思想史	2	講義	選択	2・3・4
憲法Ⅲ（統治2）	2	講義	選択	2・3・4
ジェンダーと法	2	講義	選択	3・4
司法過程論	2	講義	選択	2・3・4
社会福祉法	2	講義	選択	3・4
社会保障法	2	講義	選択	3・4
消費者法	2	講義	選択	3・4
税法	2	講義	選択	3・4
西洋法史	4	講義	選択	2・3・4
展開演習Ⅰ	2	演習	選択	2
展開演習Ⅱ	2	演習	選択	2
日本政治思想史	2	講義	選択	3・4
日本法史	4	講義	選択	2・3・4
法社会学	2	講義	選択	3・4
法哲学	4	講義	選択	3・4
民事訴訟法	4	講義	選択	3・4
民法Ⅲ（物権法）	2	講義	選択	2・3・4
民法Ⅳ（債権総論）	2	講義	選択	2・3・4
民法Ⅵ $\alpha$ （親族法）	2	講義	選択	3・4
民法Ⅵ $\beta$ （相続法）	2	講義	選択	3・4
労働法	4	講義	選択	3・4

別表4-4 専門科目 刑事・人権法プログラム科目

科目名	単位数	授業方法	必修・選択・自由の別	配当年次
行政法Ⅰ	4	講義	選択	2・3・4
行政法Ⅱ	4	講義	選択	3・4
刑事訴訟法	4	講義	選択	3・4
刑法Ⅱ（各論）	4	講義	選択	2・3・4
現代政治思想史	2	講義	選択	2・3・4
憲法Ⅲ（統治2）	2	講義	選択	2・3・4
国際人権法	2	講義	選択	3・4
国際法総論Ⅰ	2	講義	選択	2・3・4
国際法総論Ⅱ	2	講義	選択	2・3・4
ジェンダーと法	2	講義	選択	3・4
司法過程論	2	講義	選択	2・3・4
少年法	2	講義	選択	3・4
西洋法史	4	講義	選択	2・3・4
地方自治法	2	講義	選択	3・4
展開演習Ⅰ	2	演習	選択	2
展開演習Ⅱ	2	演習	選択	2
日本政治思想史	2	講義	選択	3・4
日本法史	4	講義	選択	2・3・4
犯罪学	2	講義	選択	3・4
法社会学	2	講義	選択	3・4
法哲学	4	講義	選択	3・4
民法Ⅲ（物権法）	2	講義	選択	2・3・4
民法Ⅳ（債権総論）	2	講義	選択	2・3・4
労働法	4	講義	選択	3・4

別表4-5 専門科目 政治・市民社会プログラム科目

科目名	単位数	授業方法	必修・選択・自由の別	配当年次

アジア政治史	2	講義	選択	3・4
近代国際政治史	2	講義	選択	3・4
近代日本政治史	2	講義	選択	2・3・4
現代国際政治史	2	講義	選択	3・4
現代政治思想史	2	講義	選択	2・3・4
現代日本政治論	2	講義	選択	2・3・4
憲法Ⅲ（統治2）	2	講義	選択	2・3・4
公共性論	2	講義	選択	3・4
国際政治論Ⅰ	2	講義	選択	2・3・4
国際政治論Ⅱ	2	講義	選択	3・4
ジェンダーと法	2	講義	選択	3・4
司法過程論	2	講義	選択	2・3・4
政治意識論	2	講義	選択	3・4
政治学原論Ⅰ	2	講義	選択	3・4
政治学原論Ⅱ	2	講義	選択	3・4
政治過程論	2	講義	選択	2・3・4
政治コミュニケーション	2	講義	選択	3・4
政治文化論	2	講義	選択	2・3・4
西洋政治史	2	講義	選択	2・3・4
西洋法史	4	講義	選択	2・3・4
展開演習Ⅰ	2	演習	選択	2
展開演習Ⅱ	2	演習	選択	2
途上国政治論	2	講義	選択	3・4
日本外交論	2	講義	選択	2・3・4
日本政治思想史	2	講義	選択	3・4
比較政治制度論	2	講義	選択	2・3・4
福祉政治	2	講義	選択	3・4
法社会学	2	講義	選択	3・4
法哲学	4	講義	選択	3・4
民法Ⅲ（物権法）	2	講義	選択	2・3・4

民法Ⅳ（債権総論）	2	講義	選択	2・3・4
-----------	---	----	----	-------

別表5—1 専門科目 司法特修独自科目

科目名	単位数	授業方法	必修・選択・自由の別	配当年次
会社法Ⅰ（総論・企業統治）	2	講義	選択	2・3・4
会社法Ⅱ（設立・企業金融）	2	講義	選択	3・4
家族法（法曹）	2	講義	選択	3・4
企業取引法（法曹）	2	講義	選択	3・4
行政法Ⅰ	4	講義	選択	2・3・4
刑事訴訟法（法曹）	4	講義	選択	3・4
刑法Ⅱ（各論）	4	講義	選択	2・3・4
憲法Ⅲ（統治2）	2	講義	選択	2・3・4
司法過程論	2	講義	選択	2・3・4
少年法	2	講義	選択	3・4
訴訟法務入門演習	2	演習	選択	2・3
特修行政法	2	講義	選択	3・4
特修刑法	2	講義	選択	2・3・4
特修憲法	2	講義	選択	2・3・4
特修商法	2	講義	選択	3・4
特修民法	2	講義	選択	2・3・4
犯罪学	2	講義	選択	3・4
法務実習	2	実習	選択	2・3・4
民事執行・保全法	2	講義	選択	3・4
民事訴訟法（法曹）	4	講義	選択	3・4
民法Ⅲ（物権法）	2	講義	選択	2・3・4
民法Ⅳ（債権総論）	2	講義	選択	2・3・4
民法Ⅴ（担保法）	2	講義	選択	3・4

別表5—2 専門科目 司法特修推奨科目

科目名	単位数	授業方法	必修・選択・自由の別	配当年次
-----	-----	------	------------	------

アジア法	2	講義	選択	3・4
英米法Ⅰ	2	講義	選択	2・3・4
英米法Ⅱ	2	講義	選択	2・3・4
会社法Ⅲ（企業会計・組織再編）	2	講義	選択	3・4
環境法Ⅰ	2	講義	選択	2・3・4
環境法Ⅱ	2	講義	選択	3・4
行政法Ⅱ	4	講義	選択	3・4
経済法Ⅰ	2	講義	選択	3・4
経済法Ⅱ	2	講義	選択	3・4
刑事訴訟法	4	講義	選択	3・4
国際私法Ⅰ	2	講義	選択	2・3・4
国際私法Ⅱ	2	講義	選択	3・4
国際取引法	2	講義	選択	3・4
国際法各論Ⅰ	2	講義	選択	3・4
国際法各論Ⅱ	2	講義	選択	3・4
国際法総論Ⅰ	2	講義	選択	2・3・4
国際法総論Ⅱ	2	講義	選択	2・3・4
商取引法Ⅰ（商法総則・商行為・支払決済）	2	講義	選択	2・3・4
商取引法Ⅱ（有価証券）	2	講義	選択	3・4
税法	2	講義	選択	3・4
西洋法史	4	講義	選択	2・3・4
知的財産法	2	講義	選択	3・4
倒産処理法	2	講義	選択	3・4
日本法史	4	講義	選択	2・3・4
法社会学	2	講義	選択	3・4
法哲学	4	講義	選択	3・4
民事訴訟法	4	講義	選択	3・4
民法Ⅵ $\alpha$ （親族法）	2	講義	選択	3・4
民法Ⅵ $\beta$ （相続法）	2	講義	選択	3・4
労働法	4	講義	選択	3・4

別表5-3 専門科目 法曹進路プログラム科目

(1) 法曹進路プログラム必修科目

科目名	単位数	授業方法	必修・選択・自由の別	配当年次
会社法Ⅰ（総論・企業統治）	2	講義	選択	2・3・4
会社法Ⅱ（設立・企業金融）	2	講義	選択	3・4
家族法（法曹）	2	講義	選択	3・4
企業取引法（法曹）	2	講義	選択	3・4
行政法Ⅰ	4	講義	選択	2・3・4
刑事訴訟法（法曹）	4	講義	選択	3・4
刑法Ⅱ（各論）	4	講義	選択	2・3・4
刑法総論（法曹）	4	講義	選択	2・3・4
憲法Ⅰ（総論・統治1）	2	講義	選択	1・2・3・4
憲法Ⅱ（人権）	4	講義	選択	1・2・3・4
憲法Ⅲ（統治2）	2	講義	選択	2・3・4
特修行政法	2	講義	選択	3・4
特修商法	2	講義	選択	3・4
民事訴訟法（法曹）	4	講義	選択	3・4
民法Ⅰα	2	講義	選択	1・2・3・4
民法Ⅰβ	2	講義	選択	1・2・3・4
民法Ⅱ（債権各論）	4	講義	選択	2・3・4
民法Ⅲ（物権法）	2	講義	選択	2・3・4
民法Ⅳ（債権総論）	2	講義	選択	2・3・4
民法Ⅴ（担保法）	2	講義	選択	3・4

(2) 法曹進路プログラム選択必修科目

科目名	単位数	授業方法	必修・選択・自由の別	配当年次
特修刑法	2	講義	選択	2・3・4
特修憲法	2	講義	選択	2・3・4
特修民法	2	講義	選択	2・3・4

別表5—4 専門科目 公務行政特修独自科目

科目名	単位数	授業方法	必修・選択・自由の別	配当年次
行政学Ⅰ	2	講義	選択	3・4
行政学Ⅱ	2	講義	選択	3・4
行政法Ⅰ	4	講義	選択	2・3・4
行政法Ⅱ	4	講義	選択	3・4
現代日本の政策課題	2	講義	選択	3・4
公共政策実習	2	実習	選択	2・3・4
公務行政学演習	2	演習	選択	2
公務行政セミナー	2	講義	選択	2
公務行政入門演習	2	演習	選択	2
公務行政法演習	2	演習	選択	2
自治体法務入門	2	講義	選択	3・4
政策形成論	2	講義	選択	3・4
政治過程論	2	講義	選択	2・3・4
地方自治法	2	講義	選択	3・4
地方自治論	2	講義	選択	3・4

別表5—5 専門科目 公務行政特修推奨科目

科目名	単位数	授業方法	必修・選択・自由の別	配当年次
憲法Ⅲ（統治2）	2	講義	選択	2・3・4
民法Ⅲ（物権法）	2	講義	選択	2・3・4
民法Ⅳ（債権総論）	2	講義	選択	2・3・4
民法Ⅴ（担保法）	2	講義	選択	3・4
民法Ⅵ $\alpha$ （親族法）	2	講義	選択	3・4
民法Ⅵ $\beta$ （相続法）	2	講義	選択	3・4

別表6 専門科目 学部共通科目

科目名	単位数	授業方法	必修・選択・自由の別	配当年次

英語アカデミック・ライティング	2	講義	選択	2・3・4
英語精読	2	講義	選択	2・3・4
英語セミナーⅠ	2	演習	選択	2・3・4
英語セミナーⅡ	2	演習	選択	2・3・4
英語ディベート・ディスカッション	2	演習	選択	2・3・4
英語で学ぶ社会・文化（中級）	2	講義	選択	2・3・4
英語で学ぶ社会・文化（中上級）	2	講義	選択	2・3・4
英語特殊講義（中級）	2	講義	選択	2・3・4
英語特殊講義（中上級）	2	講義	選択	2・3・4
英語フィルムに学ぶ現代社会	2	講義	選択	2・3・4
基礎演習Ⅰ	2	演習	選択	1
基礎演習Ⅱ	2	演習	選択	1
経済原論Ⅰ	2	講義	選択	3・4
経済原論Ⅱ	2	講義	選択	3・4
経済政策Ⅰ	2	講義	選択	3・4
経済政策Ⅱ	2	講義	選択	3・4
国際環境法	2	講義	選択	3・4
国際機構論	2	講義	選択	3・4
財政学Ⅰ	2	講義	選択	3・4
財政学Ⅱ	2	講義	選択	3・4
自主企画演習	2	演習	選択	3・4
社会政策Ⅰ	2	講義	選択	3・4
社会政策Ⅱ	2	講義	選択	3・4
社会に生きる法	2	講義	選択	1
商取引法Ⅲ（海商・航空・運送）	2	講義	選択	3・4
戦後日本政治史	2	講義	選択	1・2・3・4
専門演習Ⅰ	2	演習	選択	3
専門演習Ⅱ	2	演習	選択	3
専門中国語Ⅰ	2	講義	選択	2・3・4
専門中国語Ⅱ	2	講義	選択	2・3・4

専門中国語Ⅲ	2	講義	選択	3・4
専門ドイツ語Ⅰ	2	講義	選択	2・3・4
専門ドイツ語Ⅱ	2	講義	選択	2・3・4
専門ドイツ語Ⅲ	2	講義	選択	3・4
専門フランス語Ⅰ	2	講義	選択	2・3・4
専門フランス語Ⅱ	2	講義	選択	2・3・4
専門フランス語Ⅲ	2	講義	選択	3・4
卒業研究	4	演習	選択	4
平和学	2	講義	選択	1・2
法政英書講読Ⅰ	2	演習	選択	2・3・4
法政英書講読Ⅱ	2	演習	選択	3・4
法政海外フィールド・スタディ	2	実習	選択	1・2・3・4
法政海外フィールド・スタディ	4	実習	選択	1・2・3・4
法政情報論	2	講義	選択	3・4
法政特殊講義	2	講義	選択	1・2・3・4
法政特殊講義	4	講義	選択	1・2・3・4
法曹準備演習	2	演習	選択	1
メディア英語	2	講義	選択	2・3・4
外国留学特修科目	1	講義	選択	1・2・3・4
外国留学特修科目	2	講義	選択	1・2・3・4
外国留学特修科目	3	講義	選択	1・2・3・4
外国留学特修科目	4	講義	選択	1・2・3・4
外国留学特修科目	5	講義	選択	1・2・3・4
外国留学特修科目	6	講義	選択	1・2・3・4
外国留学特修科目	7	講義	選択	1・2・3・4
外国留学特修科目	8	講義	選択	1・2・3・4
Area Study I	2	講義	選択	1・2・3・4
Area Study II	4	講義	選択	1・2・3・4
Global Study	4	講義	選択	1・2・3・4
Area Study (Online Learning)	2	講義	選択	1・2・3・4

別表7 専門科目 全学副専攻科目

科目名	単位数	授業方法	必修・選択・自由の別	配当年次
専門ドイツ語Ⅰ	2	講義	選択	2・3・4
専門ドイツ語Ⅱ	2	講義	選択	2・3・4
専門ドイツ語Ⅲ	2	講義	選択	2・3・4
専門ドイツ語Ⅳ	2	講義	選択	2・3・4
専門ドイツ語Ⅴ	2	講義	選択	3・4
専門ドイツ語Ⅵ	2	講義	選択	3・4
専門ドイツ語Ⅶ	2	講義	選択	3・4
専門ドイツ語Ⅷ	2	講義	選択	3・4
ドイツ語コミュニケーションⅠ	1	講義	選択	2・3・4
ドイツ語コミュニケーションⅡ	1	講義	選択	2・3・4
ドイツ語コミュニケーションⅢ	1	講義	選択	3・4
ドイツ語コミュニケーションⅣ	1	講義	選択	3・4
専門ドイツ語Ⅴ(既修者)	2	講義	選択	2・3・4
専門ドイツ語Ⅵ(既修者)	2	講義	選択	2・3・4
専門ドイツ語Ⅶ(既修者)	2	講義	選択	2・3・4
専門ドイツ語Ⅷ(既修者)	2	講義	選択	2・3・4
ドイツ語コミュニケーションⅢ(既修者)	1	講義	選択	2・3・4
ドイツ語コミュニケーションⅣ(既修者)	1	講義	選択	2・3・4
専門中国語Ⅰ	2	講義	選択	2・3・4
専門中国語Ⅱ	2	講義	選択	2・3・4
専門中国語Ⅲ	2	講義	選択	2・3・4
専門中国語Ⅳ	2	講義	選択	2・3・4
専門中国語Ⅴ	2	講義	選択	3・4
専門中国語Ⅵ	2	講義	選択	3・4
専門中国語Ⅶ	2	講義	選択	3・4
専門中国語Ⅷ	2	講義	選択	3・4
中国語コミュニケーションⅠ	1	講義	選択	2・3・4

中国語コミュニケーションⅡ	1	講義	選択	2・3・4
中国語コミュニケーションⅢ	1	講義	選択	3・4
中国語コミュニケーションⅣ	1	講義	選択	3・4
専門中国語Ⅴ（既修者）	2	講義	選択	2・3・4
専門中国語Ⅵ（既修者）	2	講義	選択	2・3・4
専門中国語Ⅶ（既修者）	2	講義	選択	2・3・4
専門中国語Ⅷ（既修者）	2	講義	選択	2・3・4
中国語コミュニケーションⅢ（既修者）	1	講義	選択	2・3・4
中国語コミュニケーションⅣ（既修者）	1	講義	選択	2・3・4
専門朝鮮語Ⅰ	2	講義	選択	2・3・4
専門朝鮮語Ⅱ	2	講義	選択	2・3・4
専門朝鮮語Ⅲ	2	講義	選択	2・3・4
専門朝鮮語Ⅳ	2	講義	選択	2・3・4
専門朝鮮語Ⅴ	2	講義	選択	3・4
専門朝鮮語Ⅵ	2	講義	選択	3・4
専門朝鮮語Ⅶ	2	講義	選択	3・4
専門朝鮮語Ⅷ	2	講義	選択	3・4
朝鮮語コミュニケーションⅠ	1	講義	選択	2・3・4
朝鮮語コミュニケーションⅡ	1	講義	選択	2・3・4
朝鮮語コミュニケーションⅢ	1	講義	選択	3・4
朝鮮語コミュニケーションⅣ	1	講義	選択	3・4
専門朝鮮語Ⅴ（既修者）	2	講義	選択	2・3・4
専門朝鮮語Ⅵ（既修者）	2	講義	選択	2・3・4
専門朝鮮語Ⅶ（既修者）	2	講義	選択	2・3・4
専門朝鮮語Ⅷ（既修者）	2	講義	選択	2・3・4
朝鮮語コミュニケーションⅢ（既修者）	1	講義	選択	2・3・4
朝鮮語コミュニケーションⅣ（既修者）	1	講義	選択	2・3・4
専門フランス語Ⅰ	2	講義	選択	2・3・4
専門フランス語Ⅱ	2	講義	選択	2・3・4
専門フランス語Ⅲ	2	講義	選択	2・3・4

専門フランス語Ⅳ	2	講義	選択	2・3・4
専門フランス語Ⅴ	2	講義	選択	3・4
専門フランス語Ⅵ	2	講義	選択	3・4
専門フランス語Ⅶ	2	講義	選択	3・4
専門フランス語Ⅷ	2	講義	選択	3・4
フランス語コミュニケーションⅠ	1	講義	選択	2・3・4
フランス語コミュニケーションⅡ	1	講義	選択	2・3・4
フランス語コミュニケーションⅢ	1	講義	選択	3・4
フランス語コミュニケーションⅣ	1	講義	選択	3・4
専門フランス語Ⅴ（既修者）	2	講義	選択	2・3・4
専門フランス語Ⅵ（既修者）	2	講義	選択	2・3・4
専門フランス語Ⅶ（既修者）	2	講義	選択	2・3・4
専門フランス語Ⅷ（既修者）	2	講義	選択	2・3・4
フランス語コミュニケーションⅢ（既修者）	1	講義	選択	2・3・4
フランス語コミュニケーションⅣ（既修者）	1	講義	選択	2・3・4
専門スペイン語Ⅰ	2	講義	選択	2・3・4
専門スペイン語Ⅱ	2	講義	選択	2・3・4
専門スペイン語Ⅲ	2	講義	選択	2・3・4
専門スペイン語Ⅳ	2	講義	選択	2・3・4
専門スペイン語Ⅴ	2	講義	選択	3・4
専門スペイン語Ⅵ	2	講義	選択	3・4
専門スペイン語Ⅶ	2	講義	選択	3・4
専門スペイン語Ⅷ	2	講義	選択	3・4
スペイン語コミュニケーションⅠ	1	講義	選択	2・3・4
スペイン語コミュニケーションⅡ	1	講義	選択	2・3・4
スペイン語コミュニケーションⅢ	1	講義	選択	3・4
スペイン語コミュニケーションⅣ	1	講義	選択	3・4
専門スペイン語Ⅴ（既修者）	2	講義	選択	2・3・4
専門スペイン語Ⅵ（既修者）	2	講義	選択	2・3・4
専門スペイン語Ⅶ（既修者）	2	講義	選択	2・3・4

専門スペイン語Ⅷ（既修者）	2	講義	選択	2・3・4
スペイン語コミュニケーションⅢ（既修者）	1	講義	選択	2・3・4
スペイン語コミュニケーションⅣ（既修者）	1	講義	選択	2・3・4

別表8 教職課程の授業科目

(1) 教科及び教科の指導法に関する科目

① 中学校教諭一種免許状（社会科）

各科目に含める ことが必要な事 項		科目名	単位数	授業方法	修得方法	配当年次
教 科 に 関 す る 専 門 的 事 項	日本史・外 国史	日本史Ⅰ	2	講義	必修	2・3・4
		日本史Ⅱ	2	講義	必修	2・3・4
		外国史Ⅰ	2	講義	必修	2・3・4
		外国史Ⅱ	2	講義	必修	2・3・4
		日本法史	4	講義	選択	2・3・4
		近代日本政治史	2	講義	選択	2・3・4
		戦後日本政治史	2	講義	選択	1・2・3・ 4
		日本政治思想史	2	講義	選択	3・4
		西洋法史	4	講義	選択	2・3・4
		近代政治思想史	2	講義	選択	1・2・3・ 4
		現代政治思想史	2	講義	選択	2・3・4
		西洋政治史	2	講義	選択	2・3・4
		アジア政治史	2	講義	選択	3・4
		近代国際政治史	2	講義	選択	3・4
		現代国際政治史	2	講義	選択	3・4
	地理学（地 誌を含む。）	地誌学	2	講義	必修	2・3・4
		人文地理学	2	講義	必修	2・3・4
		自然地理学	2	講義	必修	2・3・4
		地理学	2	講義	必修	2・3・4

「法律学、 政治学」	法学入門	2	講義	左記より2単位	1
	政治学入門	2	講義	選択必修	1
	政治学原論Ⅰ	2	講義		3・4
	政治学原論Ⅱ	2	講義		3・4
	憲法Ⅲ（統治2）	2	講義	選択	2・3・4
	行政法Ⅰ	4	講義	選択	2・3・4
	行政法Ⅱ	4	講義	選択	3・4
	法哲学	4	講義	選択	3・4
	国際法総論Ⅰ	2	講義	選択	2・3・4
	国際法総論Ⅱ	2	講義	選択	2・3・4
	国際法各論Ⅰ	2	講義	選択	3・4
	国際法各論Ⅱ	2	講義	選択	3・4
	英米法Ⅰ	2	講義	選択	2・3・4
	英米法Ⅱ	2	講義	選択	2・3・4
	ヨーロッパ法	2	講義	選択	3・4
	アジア法	2	講義	選択	3・4
	税法	2	講義	選択	3・4
	司法過程論	2	講義	選択	2・3・4
	刑法Ⅰ（総論）	4	講義	選択	2・3・4
	刑法Ⅱ（各論）	4	講義	選択	2・3・4
	刑事訴訟法	4	講義	選択	3・4
	少年法	2	講義	選択	3・4
	犯罪学	2	講義	選択	3・4
	民法Ⅰ α	2	講義	選択	1・2・3・ 4
	民法Ⅰ β	2	講義	選択	1・2・3・ 4
	民法Ⅱ（債権各論）	4	講義	選択	2・3・4
	民法Ⅲ（物権法）	2	講義	選択	2・3・4
民法Ⅳ（債権総論）	2	講義	選択	2・3・4	

民法V (担保法)	2	講義	選択	3・4
民法VI $\alpha$ (親族法)	2	講義	選択	3・4
民法VI $\beta$ (相続法)	2	講義	選択	3・4
商取引法I (商法総則・商行為・支払決済)	2	講義	選択	2・3・4
商取引法II (有価証券)	2	講義	選択	3・4
会社法I (総論・企業統治)	2	講義	選択	2・3・4
会社法II (設立・企業金融)	2	講義	選択	3・4
会社法III (企業会計・組織再編)	2	講義	選択	3・4
民事訴訟法	4	講義	選択	3・4
民事執行・保全法	2	講義	選択	3・4
倒産処理法	2	講義	選択	3・4
保険法	2	講義	選択	3・4
商取引法III (海商・航空・運送)	2	講義	選択	3・4
労働法	4	講義	選択	3・4
経済法I	2	講義	選択	3・4
経済法II	2	講義	選択	3・4
国際私法I	2	講義	選択	2・3・4
国際取引法	2	講義	選択	3・4
社会保障法	2	講義	選択	3・4
社会福祉法	2	講義	選択	3・4
消費者法	2	講義	選択	3・4
国際経済法	2	講義	選択	3・4
環境法I	2	講義	選択	2・3・4
環境法II	2	講義	選択	3・4
知的財産法	2	講義	選択	3・4
政治過程論	2	講義	選択	2・3・4
国際政治論I	2	講義	選択	2・3・4

	国際政治論Ⅱ	2	講義	選択	3・4
	行政学Ⅰ	2	講義	選択	3・4
	行政学Ⅱ	2	講義	選択	3・4
	地方自治論	2	講義	選択	3・4
	地方自治法	2	講義	選択	3・4
	国際機構論	2	講義	選択	3・4
	途上国政治論	2	講義	選択	3・4
	比較政治制度論	2	講義	選択	2・3・4
	国際環境法	2	講義	選択	3・4
	国際私法Ⅱ	2	講義	選択	3・4
	政治コミュニケーション	2	講義	選択	3・4
	日本外交論	2	講義	選択	2・3・4
	現代日本政治論	2	講義	選択	2・3・4
	政治文化論	2	講義	選択	2・3・4
	政策形成論	2	講義	選択	3・4
	行政管理論	2	講義	選択	3・4
	政治意識論	2	講義	選択	3・4
「社会学、 経済学」	経済原論Ⅰ	2	講義	必修	3・4
	経済原論Ⅱ	2	講義	必修	3・4
	法社会学	2	講義	選択	3・4
	経済政策Ⅰ	2	講義	選択	3・4
	経済政策Ⅱ	2	講義	選択	3・4
	財政学Ⅰ	2	講義	選択	3・4
	財政学Ⅱ	2	講義	選択	3・4
	社会政策Ⅰ	2	講義	選択	3・4
社会政策Ⅱ	2	講義	選択	3・4	
「哲学、倫 理学、宗教 学」	哲学	2	講義	左記より2単位	2・3・4
	倫理学	2	講義	選択必修	2・3・4
各教科の指導法	(教) 社会科・地理歴史科教	2	講義	必修	2・3・4

(情報通信技術の活用を含む。)	育概論				
	(教) 社会科・公民科教育概論	2	講義	必修	2・3・4
	(教) 社会科・地理歴史科授業法	2	演習	必修	3・4
	(教) 社会科・公民科授業法	2	演習	必修	3・4
	(教) 中等社会系授業発展演習	2	演習	選択	3・4

② 高等学校教諭一種免許状（地理歴史科）

各科目に含めることが必要な事項		科目名	単位数	授業方法	修得方法	配当年次
教科に関する専門的事項	日本史	日本史Ⅰ	2	講義	必修	2・3・4
		日本史Ⅱ	2	講義	必修	2・3・4
		日本法史	4	講義	選択	2・3・4
		近代日本政治史	2	講義	選択	2・3・4
		戦後日本政治史	2	講義	選択	1・2・3・4
		日本政治思想史	2	講義	選択	3・4
	外国史	外国史Ⅰ	2	講義	必修	2・3・4
		外国史Ⅱ	2	講義	必修	2・3・4
		西洋法史	4	講義	選択	2・3・4
		近代政治思想史	2	講義	選択	1・2・3・4
		現代政治思想史	2	講義	選択	2・3・4
		西洋政治史	2	講義	選択	2・3・4
		アジア政治史	2	講義	選択	3・4
		近代国際政治史	2	講義	選択	3・4
		現代国際政治史	2	講義	選択	3・4
		人文地理	人文地理学	2	講義	必修

学・自然地理学 地誌	自然地理学	2	講義	必修	2・3・4
	地理学	2	講義	必修	2・3・4
	地誌学	2	講義	必修	2・3・4
各教科の指導法 (情報通信技術の活用を含む。)	(教) 社会科・地理歴史科教 育概論	2	講義	必修	2・3・4
	(教) 社会科・地理歴史科教 業法	2	演習	必修	3・4

③ 高等学校教諭一種免許状（公民科）

各科目に含める ことが必要な事 項	科目名	単位数	授業方法	修得方法	配当年次	
教 科 に 関 す る 専 門 的 事 項	「法律学 (国際法を 含む。)、 政治学(国 際政治を含 む。)」	法学入門	2	講義	左記より2単位	1
		政治学入門	2	講義	選択必修	1
		政治学原論Ⅰ	2	講義		3・4
		政治学原論Ⅱ	2	講義		3・4
		憲法Ⅲ（統治2）	2	講義	選択	2・3・4
		行政法Ⅰ	4	講義	選択	2・3・4
		行政法Ⅱ	4	講義	選択	3・4
		法哲学	4	講義	選択	3・4
		国際法総論Ⅰ	2	講義	選択	2・3・4
		国際法総論Ⅱ	2	講義	選択	2・3・4
		国際法各論Ⅰ	2	講義	選択	3・4
		国際法各論Ⅱ	2	講義	選択	3・4
		英米法Ⅰ	2	講義	選択	2・3・4
		英米法Ⅱ	2	講義	選択	2・3・4
		ヨーロッパ法	2	講義	選択	3・4
		アジア法	2	講義	選択	3・4
		税法	2	講義	選択	3・4
		司法過程論	2	講義	選択	2・3・4
	刑法Ⅰ（総論）	4	講義	選択	2・3・4	

刑法Ⅱ（各論）	4	講義	選択	2・3・4
刑事訴訟法	4	講義	選択	3・4
少年法	2	講義	選択	3・4
犯罪学	2	講義	選択	3・4
民法Ⅰα	2	講義	選択	1・2・3・4
民法Ⅰβ	2	講義	選択	1・2・3・4
民法Ⅱ（債権各論）	4	講義	選択	2・3・4
民法Ⅲ（物権法）	2	講義	選択	2・3・4
民法Ⅳ（債権総論）	2	講義	選択	2・3・4
民法Ⅴ（担保法）	2	講義	選択	3・4
民法Ⅵα（親族法）	2	講義	選択	3・4
民法Ⅵβ（相続法）	2	講義	選択	3・4
商取引法Ⅰ（商法総則・商行為・支払決済）	2	講義	選択	2・3・4
商取引法Ⅱ（有価証券）	2	講義	選択	3・4
会社法Ⅰ（総論・企業統治）	2	講義	選択	2・3・4
会社法Ⅱ（設立・企業金融）	2	講義	選択	3・4
会社法Ⅲ（企業会計・組織再編）	2	講義	選択	3・4
民事訴訟法	4	講義	選択	3・4
民事執行・保全法	2	講義	選択	3・4
倒産処理法	2	講義	選択	3・4
保険法	2	講義	選択	3・4
商取引法Ⅲ（海商・航空・運送）	2	講義	選択	3・4
労働法	4	講義	選択	3・4
経済法Ⅰ	2	講義	選択	3・4
経済法Ⅱ	2	講義	選択	3・4

	国際私法 I	2	講義	選択	2・3・4
	国際取引法	2	講義	選択	3・4
	社会保障法	2	講義	選択	3・4
	社会福祉法	2	講義	選択	3・4
	消費者法	2	講義	選択	3・4
	国際経済法	2	講義	選択	3・4
	環境法 I	2	講義	選択	2・3・4
	環境法 II	2	講義	選択	3・4
	知的財産法	2	講義	選択	3・4
	政治過程論	2	講義	選択	2・3・4
	国際政治論 I	2	講義	選択	2・3・4
	国際政治論 II	2	講義	選択	3・4
	行政学 I	2	講義	選択	3・4
	行政学 II	2	講義	選択	3・4
	地方自治論	2	講義	選択	3・4
	地方自治法	2	講義	選択	3・4
	国際機構論	2	講義	選択	3・4
	途上国政治論	2	講義	選択	3・4
	比較政治制度論	2	講義	選択	2・3・4
	国際環境法	2	講義	選択	3・4
	国際私法 II	2	講義	選択	3・4
	政治コミュニケーション	2	講義	選択	3・4
	日本外交論	2	講義	選択	2・3・4
	現代日本政治論	2	講義	選択	2・3・4
	政治文化論	2	講義	選択	2・3・4
	政策形成論	2	講義	選択	3・4
	行政管理論	2	講義	選択	3・4
	政治意識論	2	講義	選択	3・4
「社会学、 経済学（国	経済原論 I	2	講義	必修	3・4
	経済原論 II	2	講義	必修	3・4

際経済を含む。)」	法社会学	2	講義	選択	3・4
	経済政策Ⅰ	2	講義	選択	3・4
	経済政策Ⅱ	2	講義	選択	3・4
	財政学Ⅰ	2	講義	選択	3・4
	財政学Ⅱ	2	講義	選択	3・4
	社会政策Ⅰ	2	講義	選択	3・4
	社会政策Ⅱ	2	講義	選択	3・4
「哲学、倫理学、宗教学、心理学」	哲学	2	講義	左記より2単位	2・3・4
	倫理学	2	講義	選択必修	2・3・4
各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	（教）社会科・公民科教育概論	2	講義	必修	2・3・4
	（教）社会科・公民科授業法	2	演習	必修	3・4

(2) 教育の基礎的理解に関する科目

各科目に含めることが必要な事項	科目名	単位数	授業方法	修得方法	配当年次
教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	（教）教育原理	2	講義	必修	1・2・3・4
教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）	（教）教職概論	2	講義	必修	1・2・3・4
教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校	（教）教育社会学	2	講義	必修	1・2・3・4
	（教）教育制度論	2	講義	選択	3・4

安全への対応を 含む。)					
幼児、児童及び 生徒の心身の発 達及び学習の過 程	(教) 教育心理学	2	講義	必修	1・2・3・ 4
	(教) 児童・生徒理解の心理 学	2	講義	選択	3・4
特別の支援を必 要とする幼児、 児童及び生徒に 対する理解	(教) 特別支援教育概論	2	講義	必修	1・2・3・ 4
教育課程の意義 及び編成の方法 (カリキュラ ム・マネジメン トを含む。)	(教) 教育課程論	2	講義	必修	2・3・4

(3) 道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目

各科目に含める ことが必要な事 項	科目名	単位数	授業方法	修得方法	配当年次
道徳の理論及び 指導法	(教) 道徳教育の理論と方法	2	講義	中学必修	2・3・4
	(教) 道徳授業発展演習	2	演習	中学選択	3・4
総合的な学習の 時間の指導法 (中学校) 総合的な探究の 時間の指導法 (高等学校)	(教) 総合的な学習の時間の 理論と方法	2	講義	必修	3・4
特別活動の指導 法	(教) 特別活動の理論と方法	2	講義	必修	2・3・4
教育の方法及び 技術	(教) 教育方法論 (ICT活用 を含む)	2	講義	必修	2・3・4

情報通信技術を活用した教育の理論及び方法					
生徒指導の理論及び方法	(教) 生徒指導・進路指導の理論と方法	2	講義	必修	2・3・4
進路指導及びキャリア教育の理論及び方法					
教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)の理論及び方法	(教) 教育相談の理論と方法	2	講義	必修	2・3・4
	(教) 教育相談の実際	2	講義	選択	3・4

(4) 教育実践に関する科目

各科目に含めることが必要な事項	科目名	単位数	授業方法	修得方法	配当年次
教育実習	(教) 教育実習事前指導	1	講義	必修	3・4
	(教) 教育実習 I (事後指導を含む)	2	実験・実習	中学一種免4単位必修、高校一	4
	(教) 教育実習 II (事後指導を含む)	4	実験・実習	種免2単位以上必修	4
教職実践演習	(教) 教職実践演習(中・高)	2	演習	必修	4

(5) 大学が独自に設定する科目

各科目に含めることが必要な事項	科目名	単位数	授業方法	修得方法	配当年次
	(教) 学校教育総合演習	2	演習	必修	3・4
	(教) 介護等体験(事前指導)	1	講義	選択	2・3・4
	(教) 介護等体験実習	1	実験・実	選択	3・4

			習		
I	(教) 学校インターンシップ	2	実験・実 習	選択	3・4
II	(教) 学校インターンシップ	3	実験・実 習	選択	3・4
III	(教) 学校インターンシップ	4	実験・実 習	選択	3・4
	(教) 道徳教育の理論と方法	2	講義	高校選択	2・3・4
	(教) 道徳授業発展演習	2	演習	高校選択	3・4
	(教) 国際理解教育論	2	講義	選択	3・4
	(教) 学校文化論	2	講義	選択	3・4
	(教) 人間と差別の教育論	2	講義	選択	3・4
	(教) 学級担任論	2	講義	選択	3・4
	(教) 中等社会系授業発展演 習	2	演習	高校選択	3・4

(6) 教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目

科目分野	科目名	単位数	授業方法	修得方法	配当年次
日本国憲法	憲法Ⅰ（総論・統治1）	2	講義	必修	1・2・3・4
	憲法Ⅱ（人権）	4	講義		
体育	スポーツのサイエンス	2	講義	左記より2単位	1・2・3・4
	スポーツと現代社会	2	講義		
	スポーツ方法実習Ⅰ	1	実技		
	スポーツ方法実習Ⅱ	1	実技		
外国語コミュニケーション	英語Ⅰ	2	講義	左記より2単位 必修	1
	英語Ⅱ	2	講義		1
	英語Ⅲ	1	講義		2
	英語Ⅳ	1	講義		2
	ドイツ語・表現Ⅰ	1	講義		1
	ドイツ語・表現Ⅱ	1	講義		1
	ドイツ語・基礎	2	講義		1

ドイツ語・展開	2	講義	1
ドイツ語中級コミュニケーション I	1	講義	1・2・3・4
ドイツ語中級コミュニケーション II	1	講義	1・2・3・4
ドイツ語中級表現読解 I	1	講義	1・2・3・4
ドイツ語中級表現読解 II	1	講義	1・2・3・4
ドイツ語中級表現読解 III	1	講義	1・2・3・4
ドイツ語中級表現読解 IV	1	講義	1・2・3・4
ドイツ語中級表現読解 V	1	講義	1・2・3・4
フランス語・表現 I	1	講義	1
フランス語・表現 II	1	講義	1
フランス語・基礎	2	講義	1
フランス語・展開	2	講義	1
フランス語中級コミュニケーション I	1	講義	1・2・3・4
フランス語中級コミュニケーション II	1	講義	1・2・3・4
フランス語中級表現読解 I	1	講義	1・2・3・4
フランス語中級表現読解 II	1	講義	1・2・3・4
フランス語中級表現読解 III	1	講義	1・2・3・4
フランス語中級表現読解 IV	1	講義	1・2・3・4
フランス語中級表現読解 V	1	講義	1・2・3・4
中国語・表現 I	1	講義	1
中国語・表現 II	1	講義	1
中国語・基礎	2	講義	1
中国語・展開	2	講義	1
中国語中級コミュニケーション I	1	講義	1・2・3・4
中国語中級コミュニケーション II	1	講義	1・2・3・4

ヨンII			
中国語中級表現読解I	1	講義	1・2・3・4
中国語中級表現読解II	1	講義	1・2・3・4
中国語中級表現読解III	1	講義	1・2・3・4
中国語中級表現読解IV	1	講義	1・2・3・4
中国語中級表現読解V	1	講義	1・2・3・4
スペイン語・表現I	1	講義	1
スペイン語・表現II	1	講義	1
スペイン語・基礎	2	講義	1
スペイン語・展開	2	講義	1
スペイン語中級コミュニケーションI	1	講義	1・2・3・4
スペイン語中級コミュニケーションII	1	講義	1・2・3・4
スペイン語中級表現読解I	2	講義	1・2・3・4
スペイン語中級表現読解II	2	講義	1・2・3・4
スペイン語中級表現読解III	2	講義	1・2・3・4
スペイン語中級表現読解IV	2	講義	1・2・3・4
スペイン語中級表現読解V	2	講義	1・2・3・4
朝鮮語・表現I	1	講義	1
朝鮮語・表現II	1	講義	1
朝鮮語・基礎	2	講義	1
朝鮮語・展開	2	講義	1
朝鮮語中級コミュニケーションI	1	講義	1・2・3・4
朝鮮語中級コミュニケーションII	1	講義	1・2・3・4
朝鮮語中級表現読解I	2	講義	1・2・3・4
朝鮮語中級表現読解II	2	講義	1・2・3・4
朝鮮語中級表現読解III	2	講義	1・2・3・4

		朝鮮語中級表現読解Ⅳ	2	講義		1・2・3・4
		朝鮮語中級表現読解Ⅴ	2	講義		1・2・3・4
数理、 データ 活用及 び人工 知能に 関する 科目又 は情報 機器の 操作	数理、 デー タ活 用及 び人 工知 能に 関す る科 目	情報技術と社会	2	講義	左記より2単位 選択必修	1・2・3・4
	情報 機器 の操 作	法政情報論	2	講義		3・4

別表9 多様なメディアを高度に利用して行う遠隔授業科目

科目名	授業科目の区分
メディアと図書館	教養科目
ソーシャルデザイン論	教養科目
統計学	教養科目
データサイエンス・AI基礎	教養科目
データエンジニアリング基礎	教養科目
Liberal Arts Seminar	教養科目
Introduction to Computational Linguistics	教養科目
Introduction to Food Culture	教養科目
Foundations of Data Science and AI	教養科目
Foundations of Data Engineering	教養科目
Academic Communication (Online Learning)	教養科目
単位互換科目 (遠隔授業)	教養科目

超領域リベラルアーツ	教養科目
Area Study (Online Learning)	専門科目

別表10 Study in Kansai Programにより受け入れた短期留学生および科目等履修生を対象とした日本語科目

科目名	単位数	授業方法	必修・選択・自由の別	配当年次
日本語Ⅰ（総合）	5	講義	選択	—
日本語Ⅰー1（総合）	3	講義	選択	—
日本語Ⅰ（聴解口頭）	2	講義	選択	—
日本語Ⅰ（ライティング）	1	講義	選択	—
日本語Ⅱ（総合）	5	講義	選択	—
日本語Ⅱ（聴解口頭）	2	講義	選択	—
日本語Ⅱ（ライティング）	1	講義	選択	—
日本語Ⅲ（総合）	5	講義	選択	—
日本語Ⅲ（聴解口頭）	2	講義	選択	—
日本語Ⅲ（ライティング）	1	講義	選択	—
日本語Ⅳ（総合）	5	講義	選択	—
日本語Ⅳ（聴解口頭）	2	講義	選択	—
日本語Ⅳ（ライティング）	1	講義	選択	—
日本語Ⅴ（総合）	5	講義	選択	—
日本語Ⅴ（聴解口頭）	2	講義	選択	—
日本語Ⅴ（ライティング）	1	講義	選択	—
日本語Ⅵ（総合）	3	講義	選択	—
日本語Ⅵ（聴解口頭）	2	講義	選択	—
日本語Ⅵ（ライティング）	1	講義	選択	—
日本語Ⅵ（キャリア日本語）	1	講義	選択	—
相互文化テーマ演習	2	演習	選択	—
日本語Ⅶ（聴解口頭a）	1	講義	選択	—
日本語Ⅶ（聴解口頭b）	1	講義	選択	—
日本語Ⅶ（読解a）	1	講義	選択	—

日本語Ⅶ（読解b）	1	講義	選択	—
日本語Ⅶ（文章表現a）	1	講義	選択	—
日本語Ⅶ（文章表現b）	1	講義	選択	—
日本語Ⅷ（アカデミック日本語a）	1	講義	選択	—
日本語Ⅷ（アカデミック日本語b）	1	講義	選択	—
日本語Ⅷ（キャリア日本語a）	1	講義	選択	—
日本語Ⅷ（キャリア日本語b）	1	講義	選択	—